

9081S・Black



弊社お客様向けに自社で作られた資料でございます。
本マニュアルの文章・画像等の内容の無断転載、
複製及び模倣等の行為はご遠慮ください。
弊社の書面による事前の承諾なく複製、
転載等の使用をすること、商業目的での利用を禁止します。
上記の行為がなされた場合は、著作権法により、
著作権の侵害となります。

浴室機器 商品受取後の 御確認・組立工具のご案内

商品ご確認について

商品到着から3日以内に商品ご確認ください。

- 運送会社の規定により、商品が到着後は必ず商品の梱包状態、商品本体状態、部品の不足がないか等をご確認いただき、万が一商品に不良・部品の不足などがあった場合は商品到着から**3日以内**にご連絡ください。

部品の不足がないか等をご確認いただき、万が一商品に不良・部品の不足などがあった場合は弊社ではそのような商品または部品はすぐに良品と交換させて頂いております。

ですが、3日を経過した商品や、“1度でも使用した商品”に関しては交換の対象にはなりません。予めご了承下さい。

- 不良をご確認いただきました際、商品及び部品のお写真をお撮りいただき、メールまでお送りください。

メール送信先は、ご購入時にご連絡させて頂きました各サイトのmailアドレス

又は、弊社 お客様総合窓口 salemarket.service@gmail.com から承ります。

- 詳しくは、ご購入サイト商品ページの **◆保証について◆** 掲載内容のご参照願います。

※ 部品交換等が発生した場合におきましてのお客様側の人件費、工事遅延等の費用は補償対象外とさせていただきます。ご理解、ご了承頂きます。

組立に必要な工具・資材

組立前に事前ご確認、ご用意ください。

1) 水平器



2) 49mmナットの締付可能スパナ工具（排水栓取付に使用）

（パイプレンチ可）

3) プラスドライバー #+2

4) マイナスドライバー

5) モンキースパナ 2個

6) 六角レンチ #2.5

7) はさみ（万能バサミ ホース切断用）

8) 電動ドリル 及び $\phi 2.5\text{mm}$ ・ $\phi 3\text{mm}$ ・ $\phi 3.5\text{mm}$ ドリル刃とも

シールテープ

メジャー・指金30cm以上（物差など）

カッターナイフ

ヤスリ（樹脂バリ取りできる物）

コーキング・コーキングガン

シャワースタンド9081-S BLACK

(照明・FAN 無し仕様)



☆ ご購入頂きありがとうございます。

組立前にご参照ください。

※ 商品が届きましたら必ず開梱して各筐体、ガラス等状態確認してください。

【梱包ダンボール4箱】

商品筐体・ガラスなど割物ですので万一破損がございましたら以下の御対応願います。

- ①商品ダンボール貼付の**運送業者**に破損の報告、送り状番号など、お伝えください。
- ②弊社、ご購入時の連絡e-mailに破損した**商品写真**を撮影添付して破損のご連絡をください。

1-1) 梱包品の確認

Front 段ボール

【梱包パーツ頭文字：F】



※ 開梱時には、ダンボールからガラス板、ローラー等小物パーツが入っていますので、お気をつけください。

ローラー等小物パーツ・・・1式
(2ページの小さい袋 内訳参照)

F2



・ F 2 : アルミ支柱・・・長2本



(F 2 : アルミ支柱の中に 樹脂製部品が入っています。)

- ・ F 3 : ドア防水シール・・・2本 (ひれ無し)
- ・ F 4 : ドア防水シール・・・2本 (ひれ付き)
- ・ F 5 : ガラスマグネットガイド・・・2本

F 7 : 固定ガラス 2枚

・ F 7 : 固定ガラス・・・2枚

(用途：フロント左右固定ガラス)

F 8 : 扉用ガラス 2枚

・ F 8 : 扉用ガラス・・・2枚
(扉ローラー取付穴 & 取手取付け穴 有)

(用途：フロント開閉用 扉ガラス)

Front 段ボール内の 各小袋パーツ の内訳

F12 ・ F12 : ガラスホルダー・・・ 4 個



【CODE: 65002720】

同封の取付ネジは、ユニット製造時期により長さ・ネジ頭形状が写真と異なる場合がございます。

F13

タッピングなベネジ・・・4個+予備
(L=11mm)



(用途：フロントガラスホルダー取付ネジ)

F14

ドアストッパー・・・8個
(半透明色 樹脂製)



【CODE: 65002710】

取付ネジは、ユニット製造時期により長さ・ネジ頭形状が写真と異なる場合がございます。

F15

タッピングなベネジ・・・5個
[サラネジの場合もございます]



(L=8～11mm 予備込)

(用途：ドアストッパー取付ネジ)



Front 段ボール内の 各小袋パーツ の内訳 (続き)

F11



扉ローラー・・・ 8 個
(白色 樹脂製・シングルローラー)

【CODE: 65002705】

F19



タッピングなベネジ・・・ 8 個 + 予備
(L=15mm) (用途: F 2 : アルミ支柱
・ T15 上下 扉レール組立ネジ)

【CODE: 65002854】

取付ネジは、ユニット製造時期により長さ・ネジ頭形状が写真と異なる場合がございます。

ユニット仕様により天井パーツ・同梱パーツが異なります。

TRAY 段ボール

【 梱包パーツ頭文字 : T 】

T2



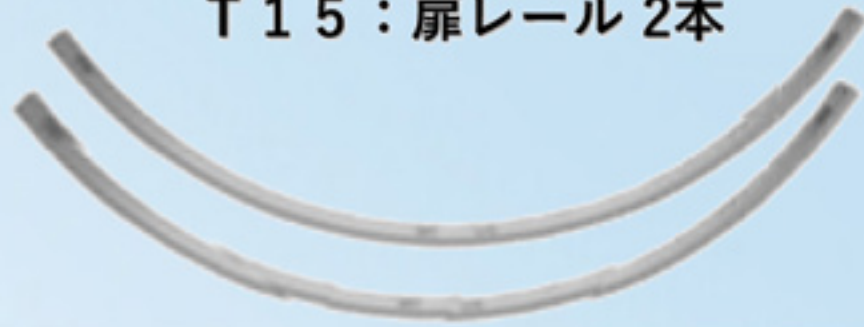
T 2 : 天井板・・・ 1

T1

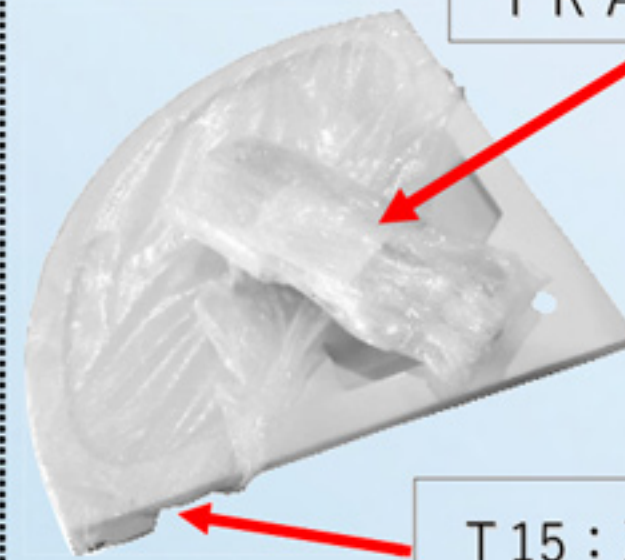


T 1 : TRAY・・・ 1

T 1 5 : 扉レール 2本



TRAY パーツ収納場所



TRAY 同梱パーツ

T 1 5 : 扉レール・・・ 2

注意: 扉レール 2本は、エプロン裏側とアルミ骨組みの
空きスペースに収納されていますので引き出してください。

★ TRAY 及び 天井 白色表面部に 保護フィルムが貼られています。

工場製造工程におけるマジック位置決め下書き、樹脂等が保護フィルムに付着している場合も
ございますが、組立前に すべて表面保護フィルムを剥がしてください。

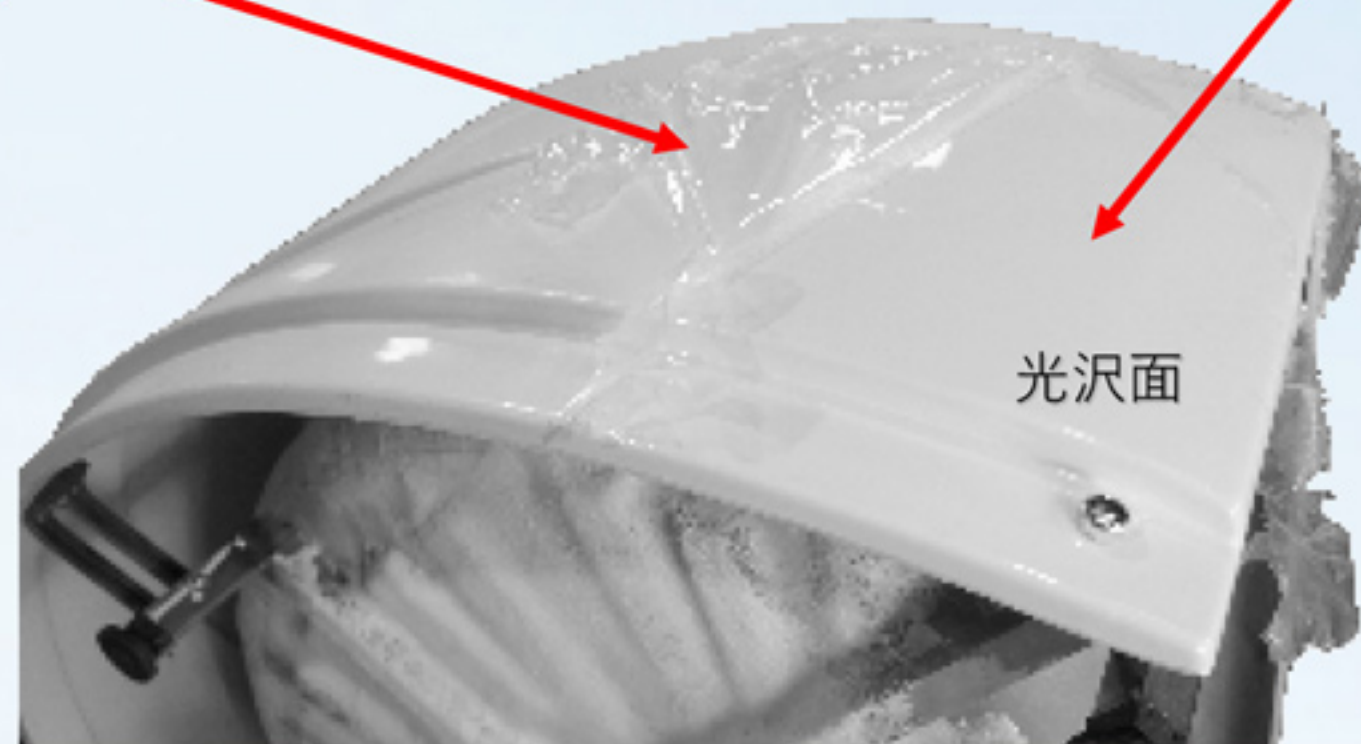
本来の光沢面が出てきます。

排水付近に保護フィルムなど異物が残った状態で排水栓パーツを取付されますと漏洩の原因となります。

フィルム剥離 前



フィルム剥離後



光沢面

TRAY同梱パーツ詳細

T3 ハンドシャワーパイプ・・・1



T4 タッピングネジ
・・・30 + 予備



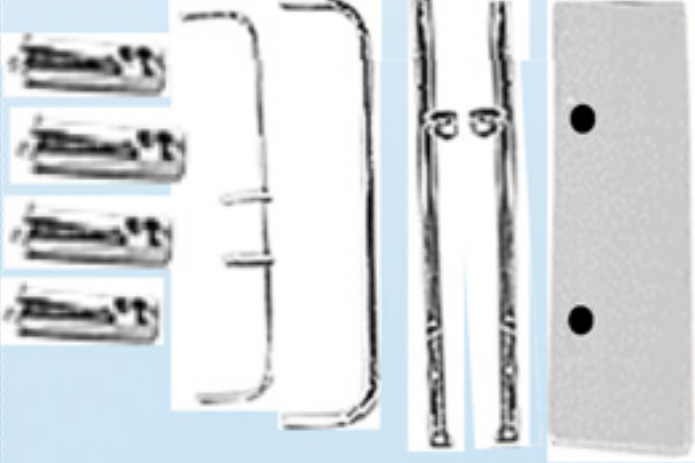
(用途：BACK・PANEL・天井 計30)

T5 なべ頭ネジ+平ワッシャ
+ ナット セット・・・1



(用途：ハンドシャワーパイプ 上部取付用)

T7 シャンプー棚セット・・・1



T8 ハンドシャワーヘッド・・・1



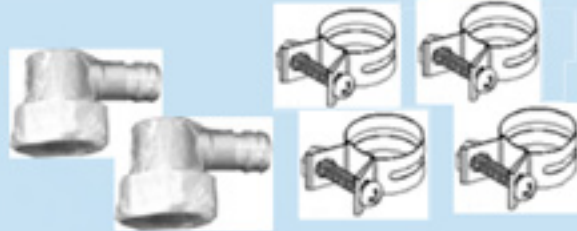
T9 ハンドシャワーホース・・・1



T10 混合栓切換バルブ・・・1式



ご注意： 混合栓は、分解厳禁です。
故意に分解して水漏れが
発生した場合、保証の対象外と
させていただきます。



(L型ホース継手・
ホースバンド)

T11 扉ハンドル・・・2



T12 白色ホース・・・1

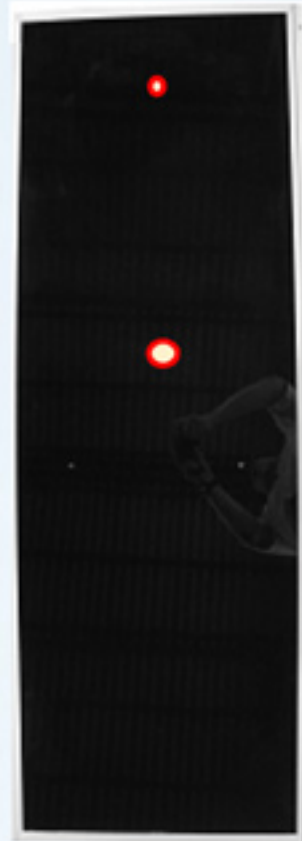
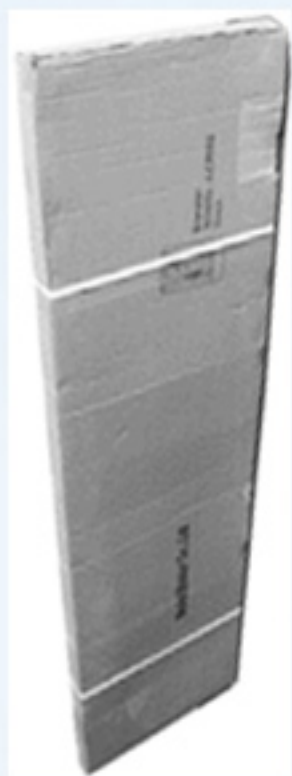


(約1.8m)

TRAY段ボール内ネジとFront 段ボール内ネジを
混合させないように分けて組立を行います。

BACK

B1
左側BACK・・・1



B2
右側BACK・・・1



シャワースタンド内部側が光沢面となります。

PANEL

P1
PANEL・・・1



シャワースタンド内部側が光沢面となります。

製造時期・ロット変更など予告なく仕様変更等により説明・写真が異なる場合がございます。
ご不明点等ございましたらお客様窓口まで お問い合わせください。

1) TRAYの排水栓コーキング組立

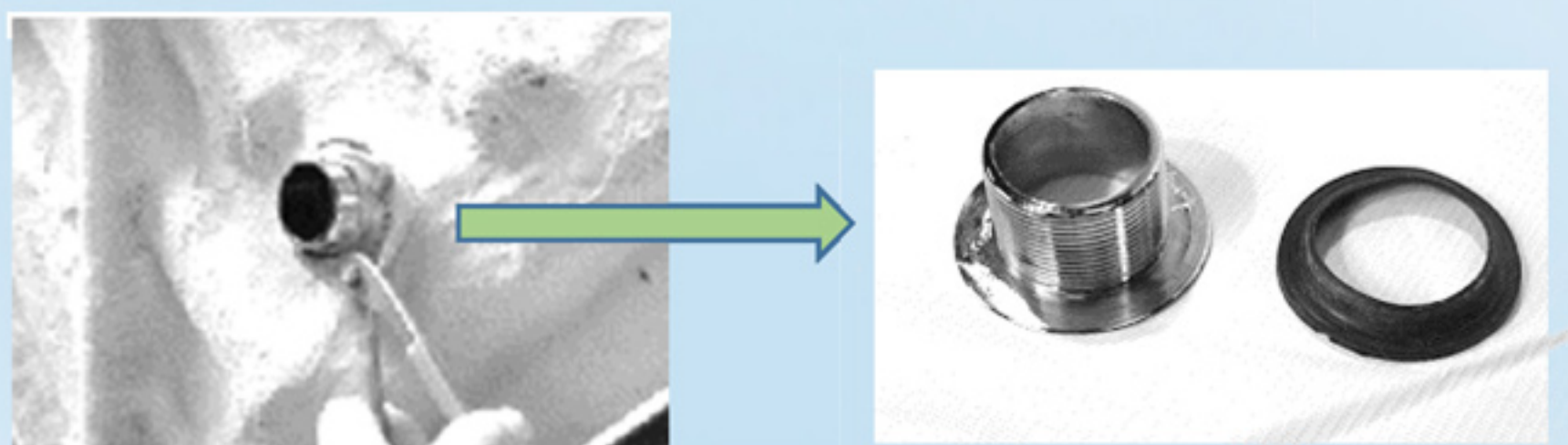
排水栓金具を一度取外し保護紙等除去して
コーキング組立をおこないます。

- 1) コーキング・排水栓取付工具を用意します。

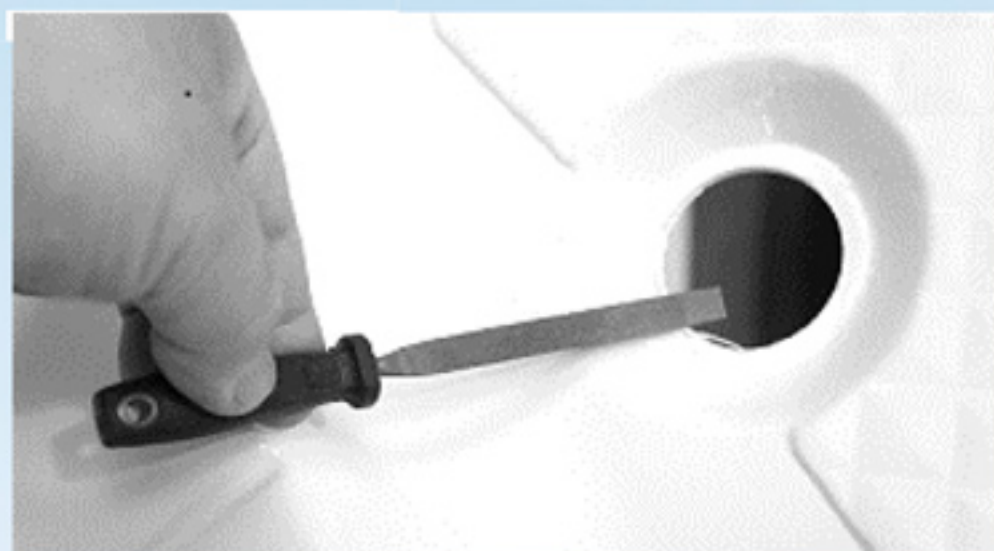


コーキング
コーキングガン
締付工具（スパナ、パイプレンチ等）

- 2) TRAY バスタブ部より仮止めの排水栓を一端外します。



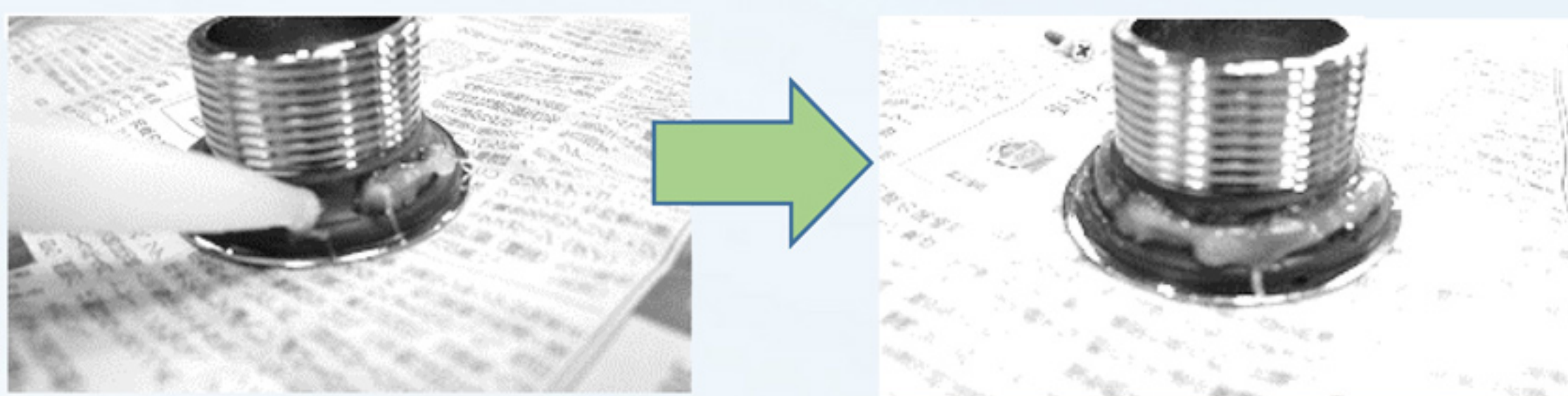
- 3) TRAY・バスタブ部表面保護フィルムを剥がします。
取付穴のバリ・異物・突起などを除去します。



- 4) 排水栓リブ金属面に写真の様にコーキングを塗布します。



- 5) テーパ付きパッキンを被せてパッキンの面にもコーキングを塗布します。



6) 排水栓を取付穴に挿入します。



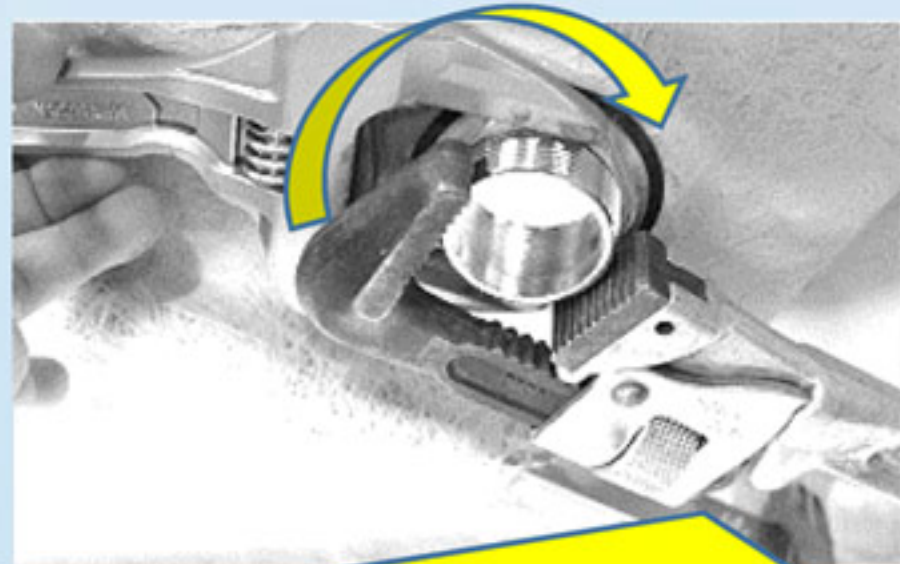
裏面

①コーキングを塗布します。



②平パッキンを被せます。

7) ナット締付。排水栓を固定します。



締付例：

パイプレンチで排水栓を回り止めをして
スパナでナットを回して締付します。

※ 閉めすぎにご注意ください。

緩いと水漏れの原因となります。

パイプレンチは固定だけにしてください。ネジを痛めます。

8) 排水栓再取付けをして、シールテープを時計回りに約9周前後 巻きます。

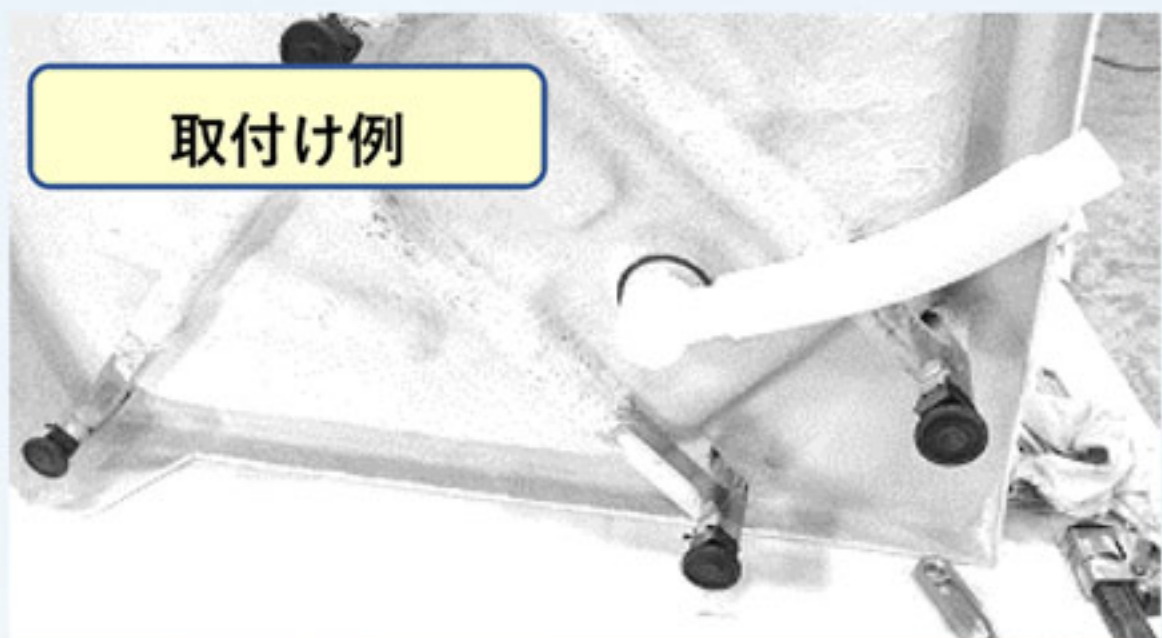


シールテープは、たるみの無いように
テンションを掛けながら時計方向に
巻いてください。

9) 排水ホースをねじ込み取付けます。排水先の向きに合わせます。



取付け例



取付後の排水ホースは、あまり反時計方向に
回さない様にしてください。

シールテープの効きが弱まり漏洩の
原因となります。

※排水ホースは、角度調整までとしてください。

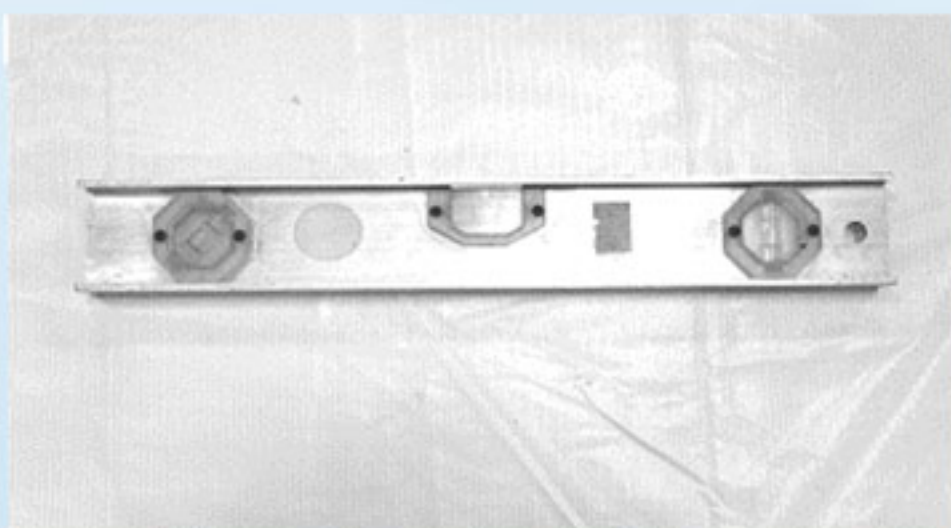
引っ張って伸ばして使用されると
破損の恐れがあります。

配管設置に、ご注意ください。

2) TRAY水平レベル調整

TRAYを実際設置場所に置いて傾斜・凸凹に対してアジャスター調整をします。

- ・ 水平器を用意します。

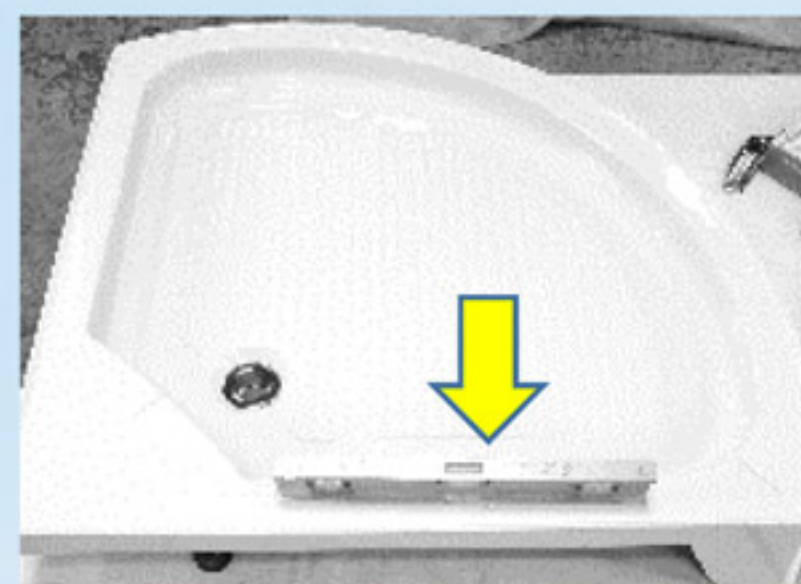
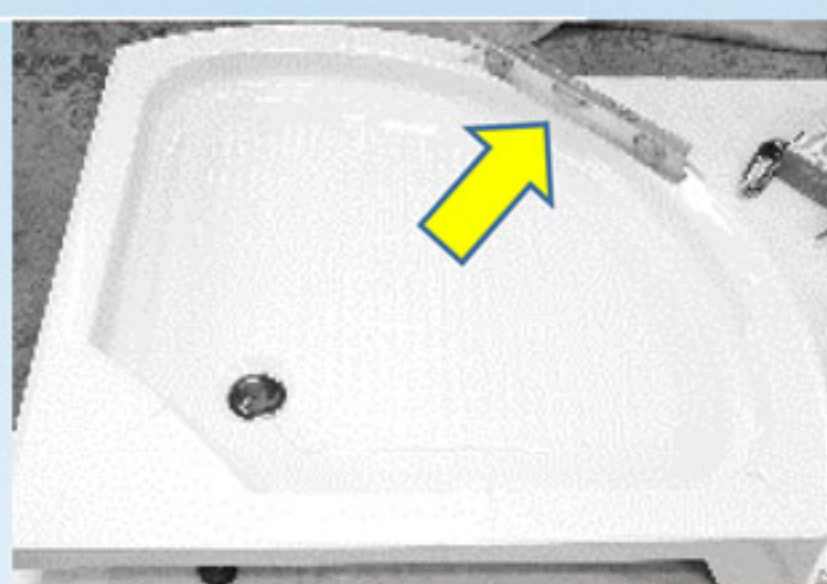
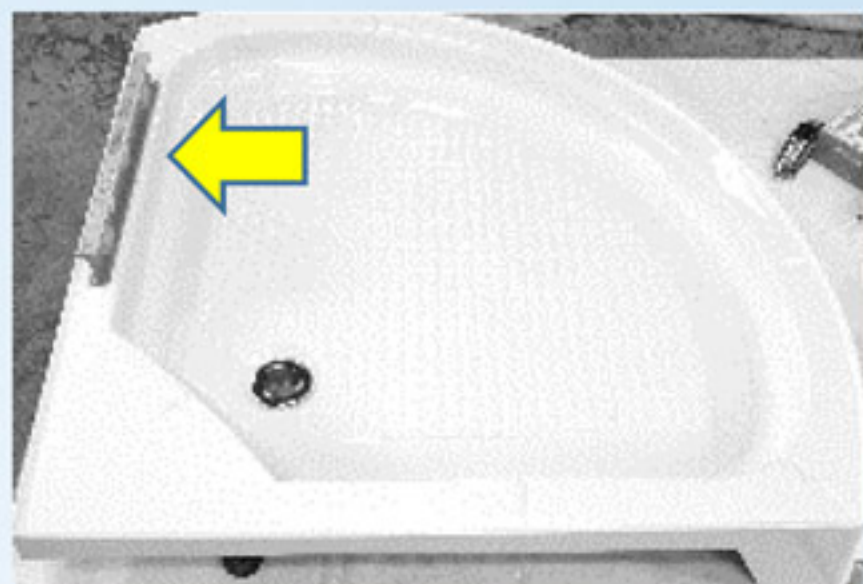


- 1) アジャスターをスカートから目見当で約3～5mm程出るように調整します。

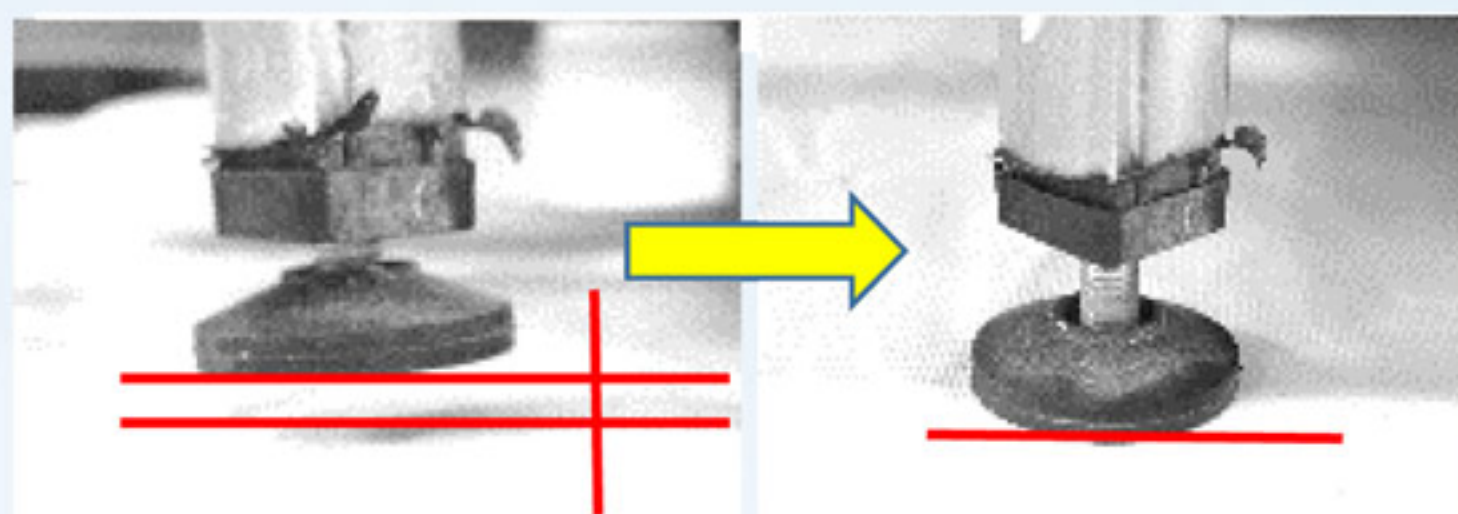


床面とスカートの間に隙間ができるようにします。

- 2) TRAYを実際に設置する場所に置いて水平器で前後斜め等水平確認しながらアジャスターで調整をします。



中央など床面に接していないアジャスターも確実に床面に接するように調整します。
ガタツキ確認をして必要があればアジャスター再調整をして水平・ガタツキ無しに調整します。



TRAYの調整は、ここまでです。

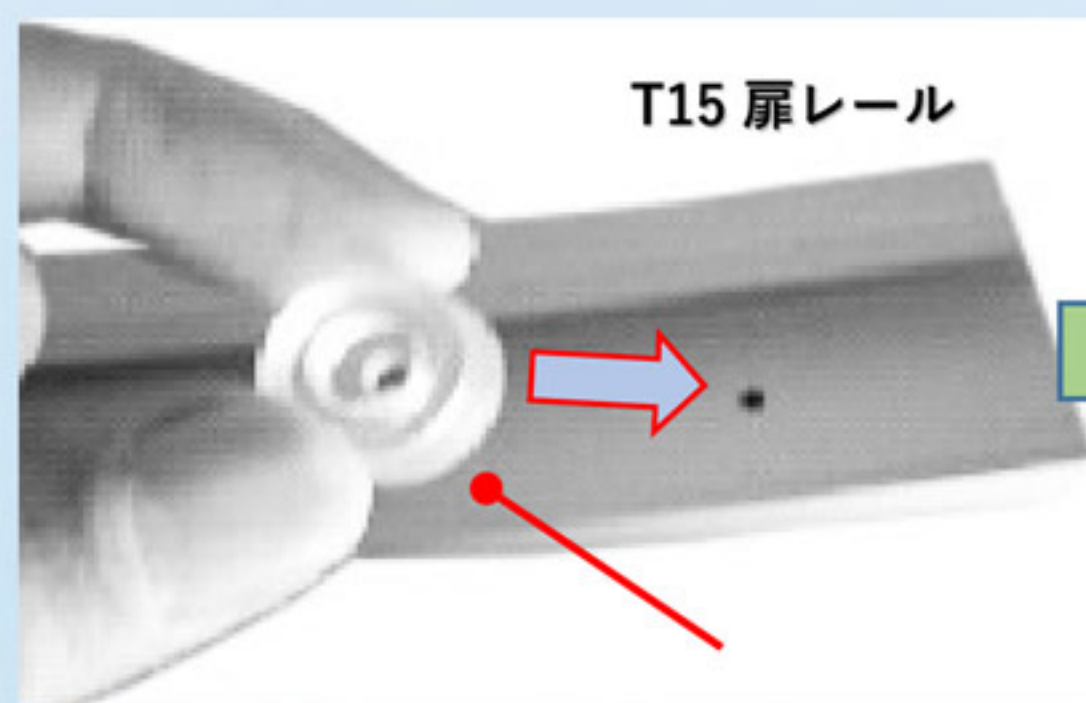
実際の組立はユニット背面の組立作業がありますので体が入るスペースが取れる所にTRAYを仮置きして組立が完成したらユニット全体を設置場所に給湯・給水・排水接続してから所定の場所に移動となります。

3) ガラスストッパー取付

上下のドアレールにドアストッパー取付します。

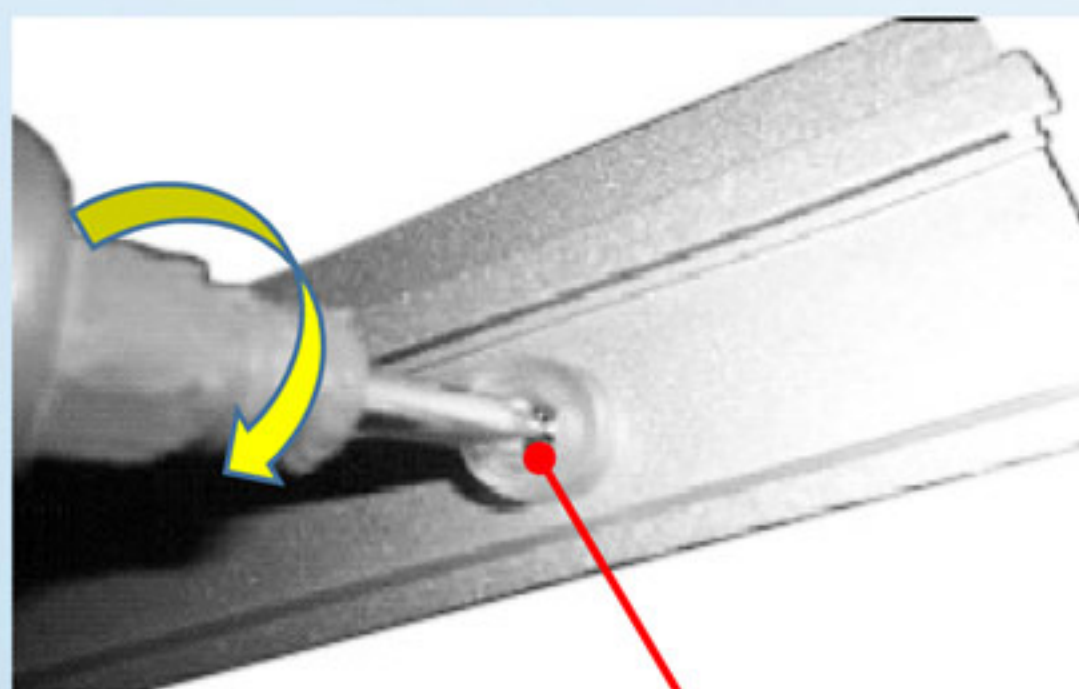
(T15) 扉レール1本あたり4ヵ所の穴へ各4個を下図の様に

(F14)ドアストッパーを(F15)ドアストッパーネジ(L=8~11mm)でネジ取付します。



T15 扉レール

F14 ドアストッパー

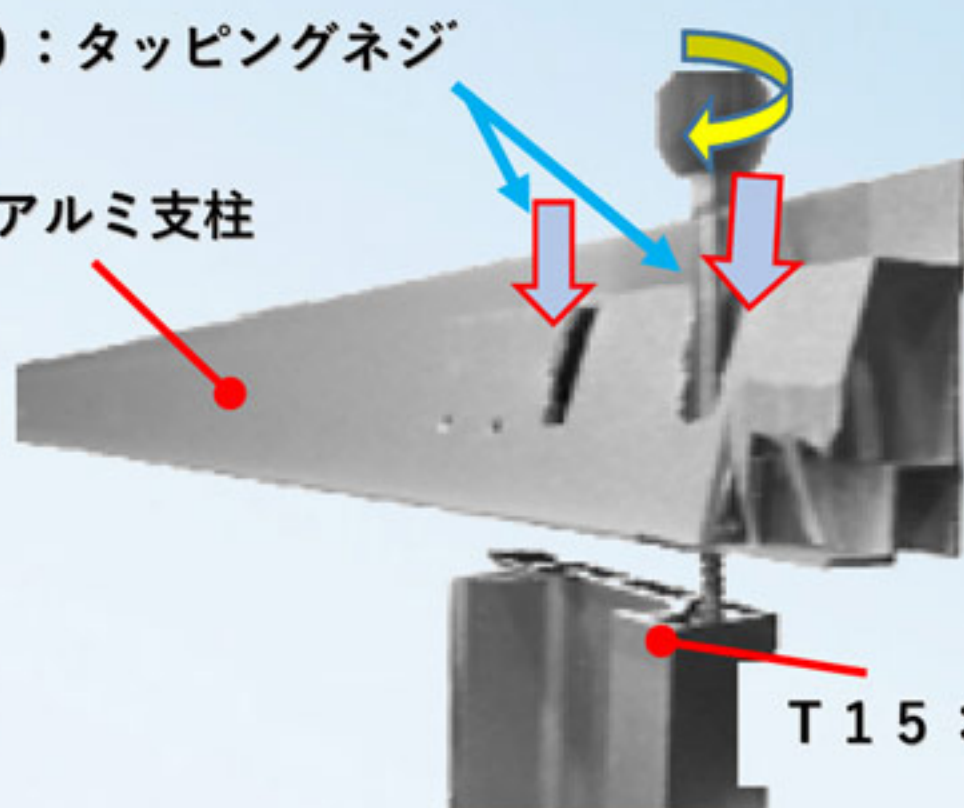


ドアストッパーネジ

4) アルミ支柱と上下レールの組立

F19: タッピングネジ

F2 アルミ支柱



T15: 扉レール

F1 アルミレールとF2アルミ支柱を

F19: タッピングネジ (L=15mm)

1カ所2本ずつで固定します。

上下扉レールの取付向き

上側

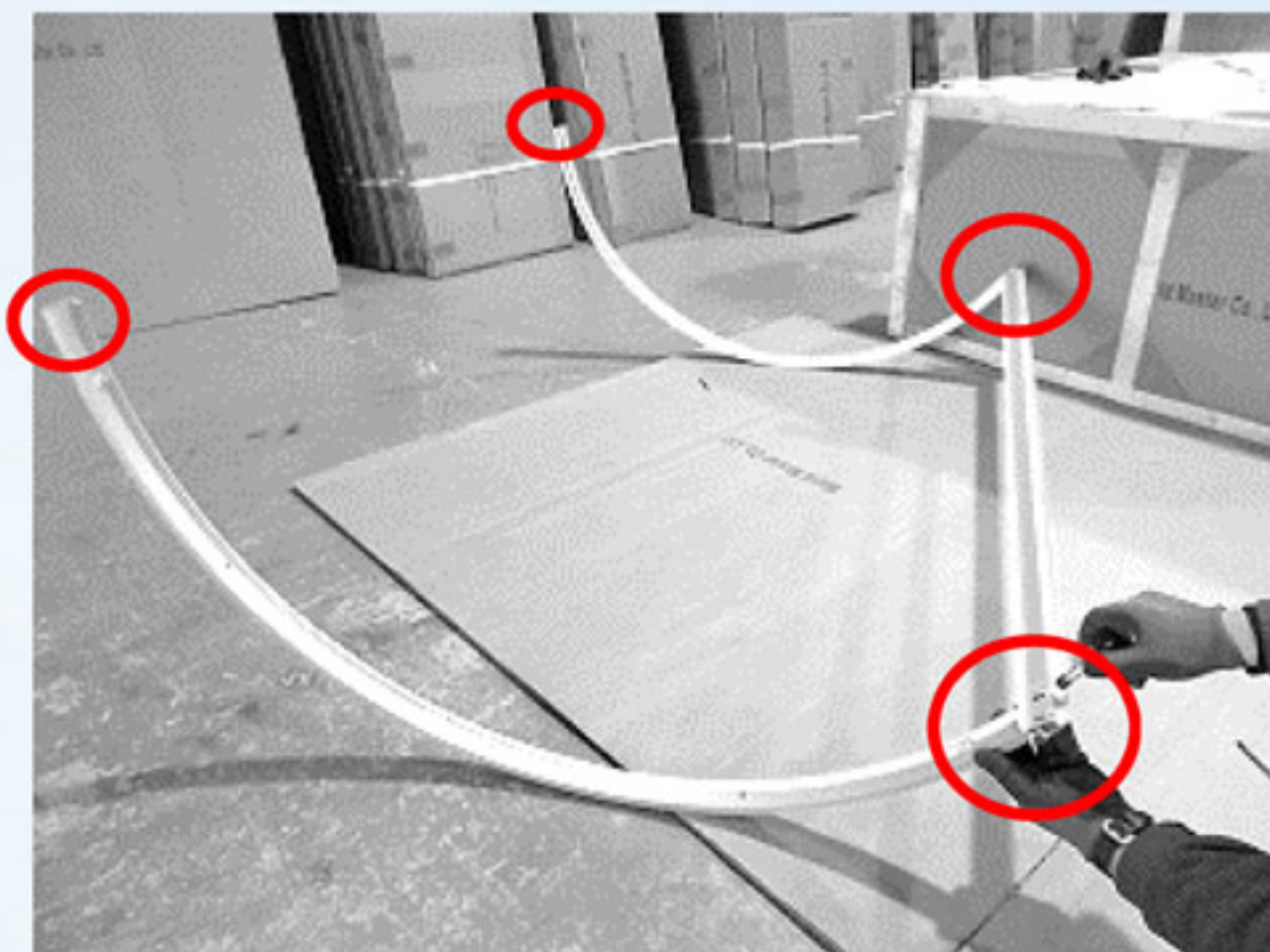


ネジ下穴

下側



ネジ下穴



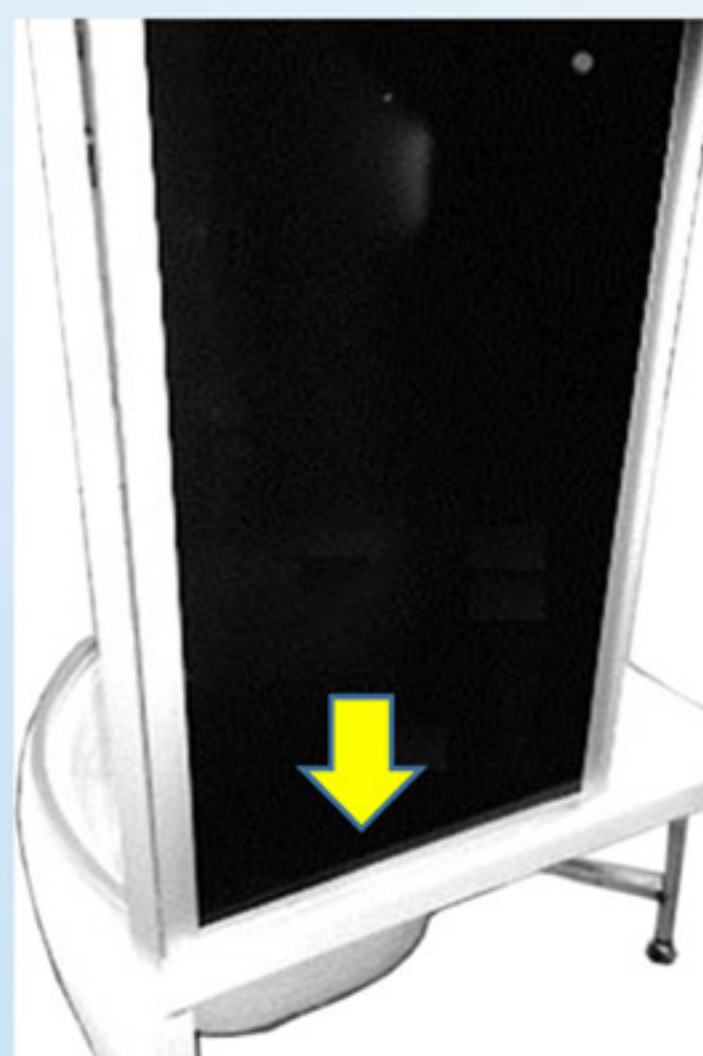
5) アルミ枠とBACKの取付

【T15：扉レール】と【F2：アルミ支柱】で組み立てたアルミ枠を【T1：TRAY】の上に載せます。



TRAY上突起の内側に一段下がった部分にレールを合わせます。

【B2：右側BACK】光沢面をブース内にしてTRAYの上に載せます。

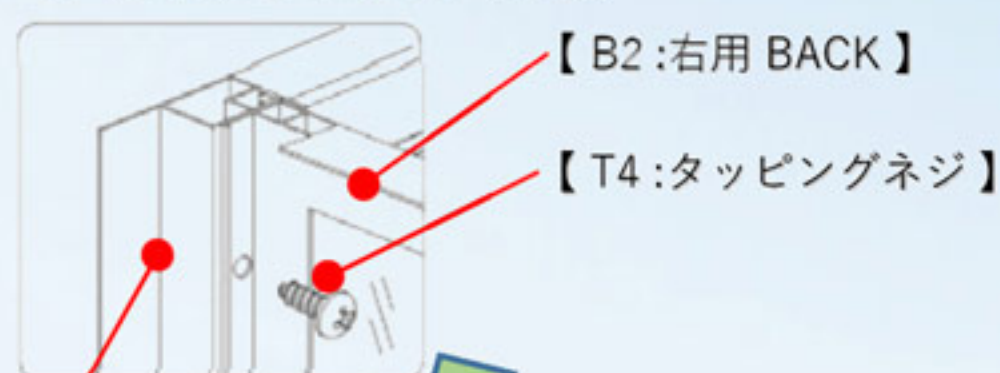


6) アルミ枠と右側BACK取付

【B2：右側BACK】光沢面をブース内にしてBACKの縦金属枠のL型部分と支柱を合わせます。

【B2：右側BACK】縦金属枠長穴から

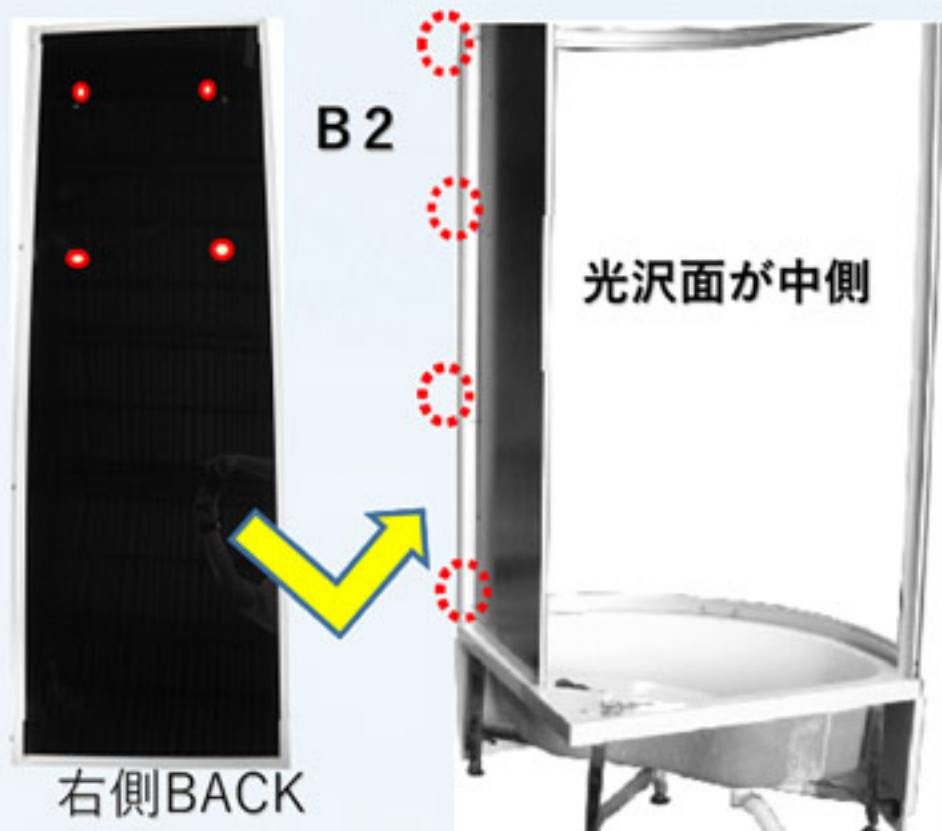
【F2アルミ支柱】の丸穴に【T4：タッピングネジ】をねじ込み固定します。



【F2アルミ支柱】

【B2：右用 BACK】

【T4：タッピングネジ】



右側BACK

光沢面が中側

7) アルミ枠と左側BACK取付

【B1：左側BACK】光沢面をブース内にしてBACKの縦金属枠のL型部分と支柱を合わせます。

【B1：左側BACK】縦金属枠長穴から

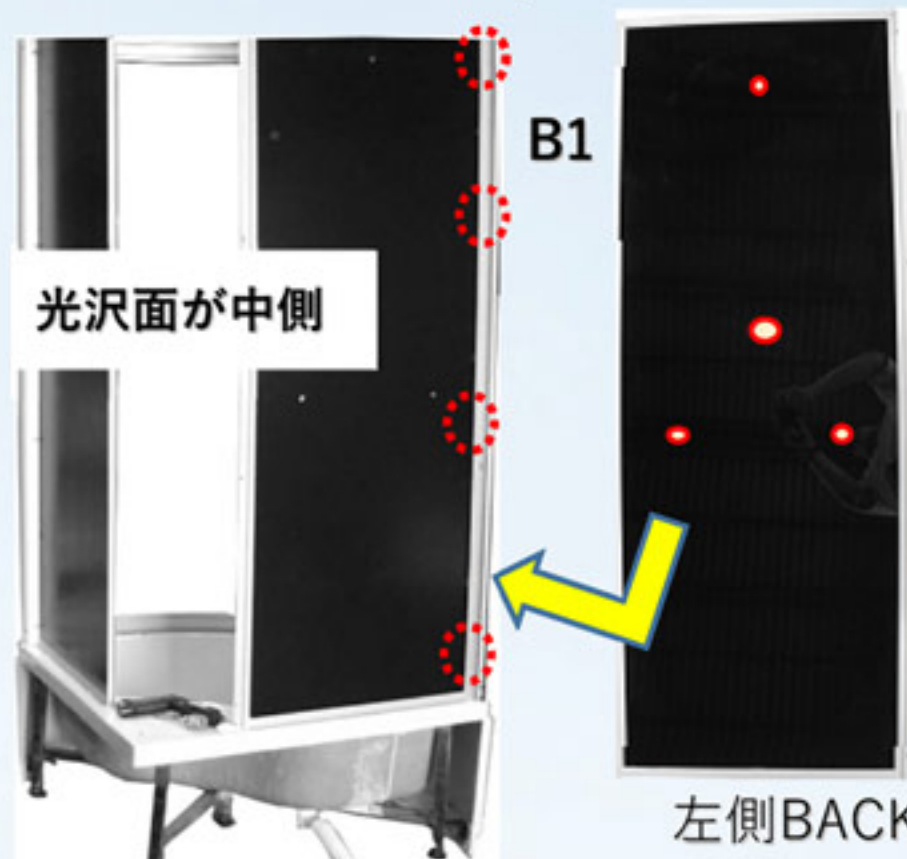
【F2アルミ支柱】の丸穴に【T4：タッピングネジ】をねじ込み固定します。



【B1：左用 BACK】

【T4：タッピングネジ】

【F2アルミ支柱】

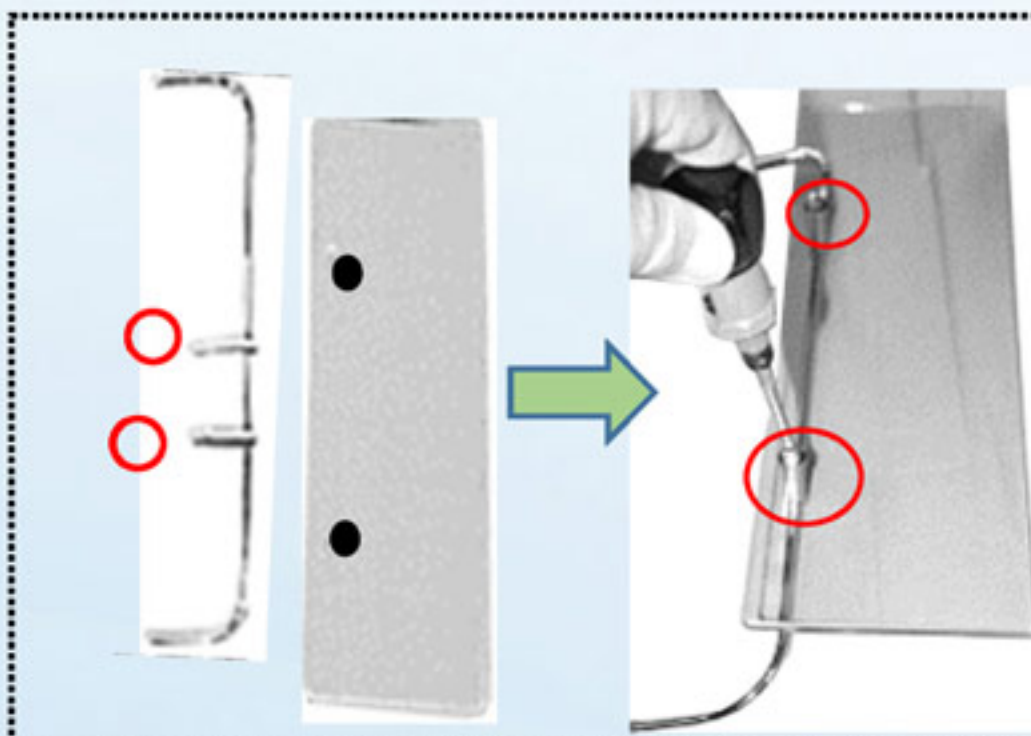


左側BACK

光沢面が中側

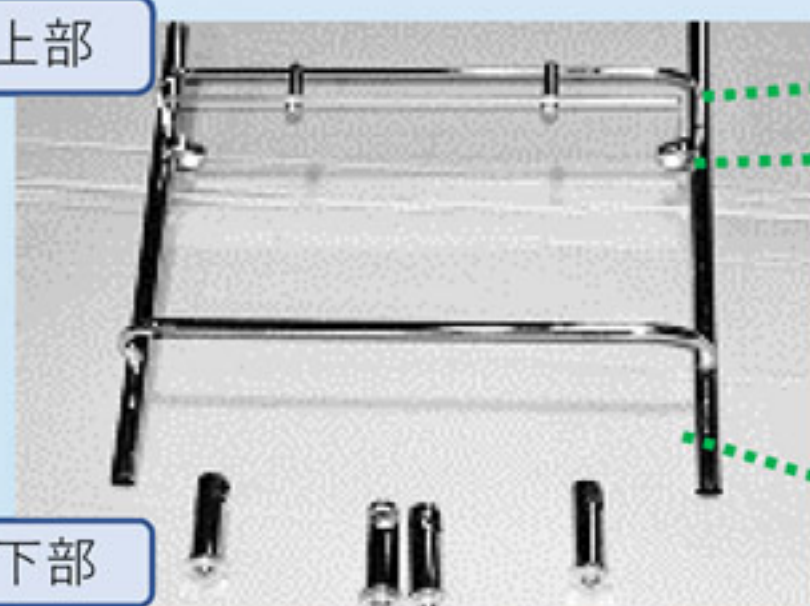
8) ガラス棚組立取付

T7 シャンプー棚セット

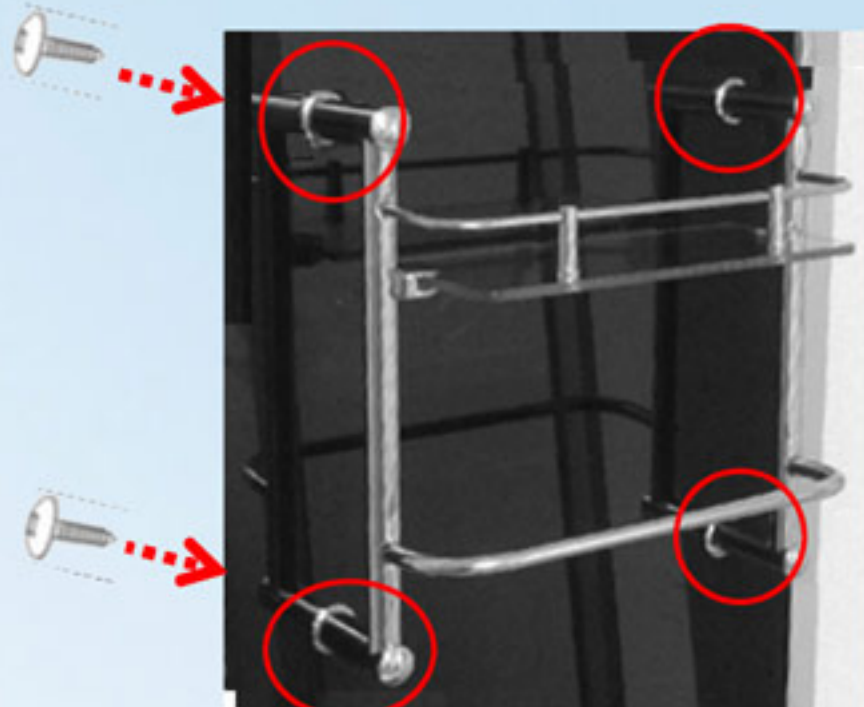


① 2本柱にガラス板をネジ取付します。

上部



下部



【ガラス】

② 上の段は①でガラスを取付した棚が付きます。縦の支柱上部の2個穴のうち、大きい方の穴にガラスを付けたコの字横サポートを差込して小さい穴側からネジで取付します。

③ 下部2本の縦柱にコの字型タオル掛けを取り付けます。縦の支柱下部の2個穴のうち大きい穴にタオル掛けを差込して小さい穴側からネジで取付します。

④ 【B2】 右側BACKガラス上部4カ所の穴に短い支柱取付します。最初にBACKガラス下2カ所に短い支柱取付します。BACKガラス背面からネジ止めします。

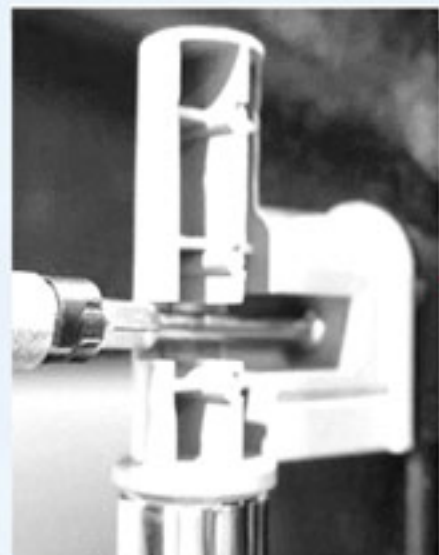
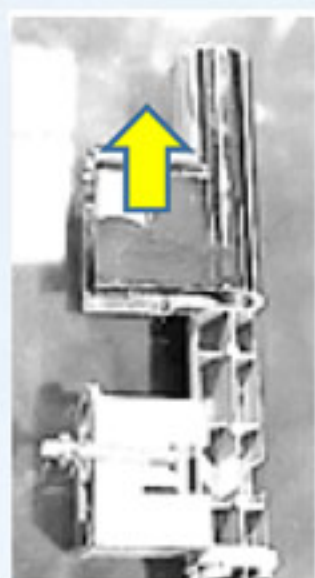
樹脂パッキンがガラスに接する様に取付します。

9) ハンドシャワーパイプ取付

左BACKの左側の上下取付け穴に取付けをします。

1) 【T3:ハンドシャワーパイプ】 上部銀色カバーを上方向にずらして外します。

樹脂パーツの穴から【T5:なべ頭ネジ】を通して【B1:左側BACK】ブース内の上部の小穴に通して【B1:左側BACK】背面側から【T5:平ワッシャ+ナット】で取付します。



左側BACK



取付が完了しましたら上部カバーを被せてください。

【B1:左側BACK】

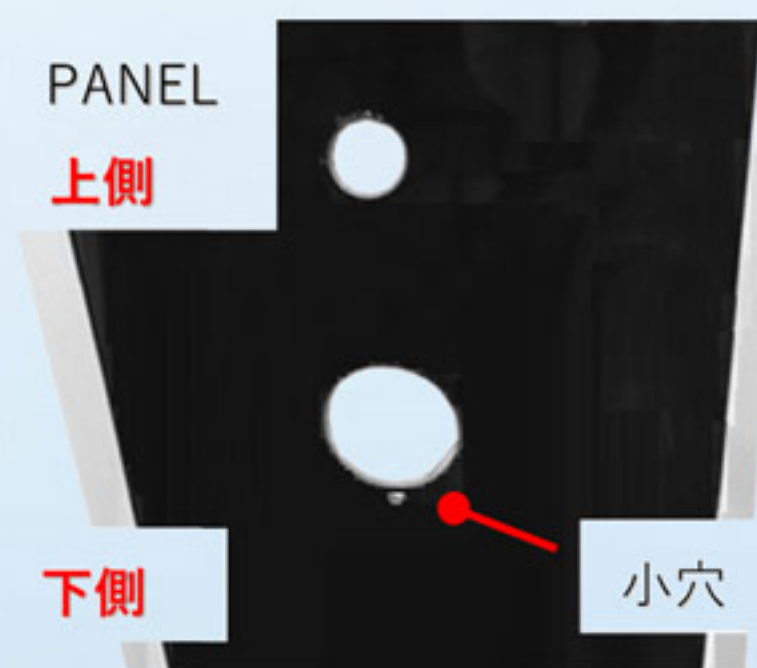


左側BACK



② 【T3:ハンドシャワーパイプ】 下部樹脂オスネジをBACK背面から樹脂ナットで固定します。下部樹脂オスネジはホース継手接続部となります。

PANELに 混合栓 組立取付



- ① 円筒つまみを外して、バルブ軸留めネジを
主軸に刺さるように六角レンチで緩めます。



- ② 上側のバルブ本体取付切換軸側の
留めナットを外します。

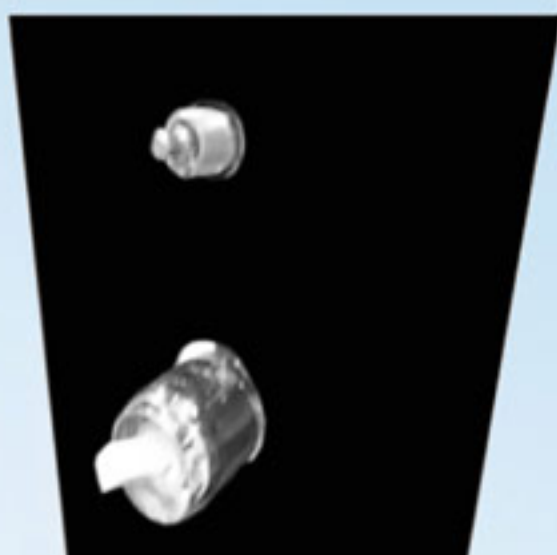


- ③ PANEL裏側から混合栓を穴に
差し込みます。

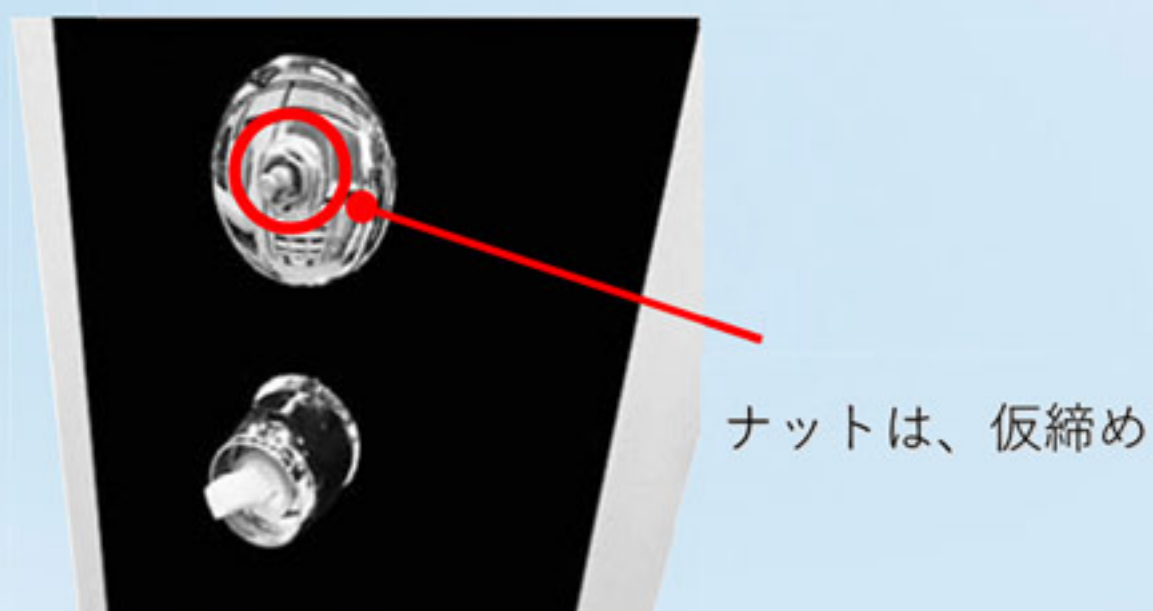
PANEL 裏面



PANEL ブースの内面側

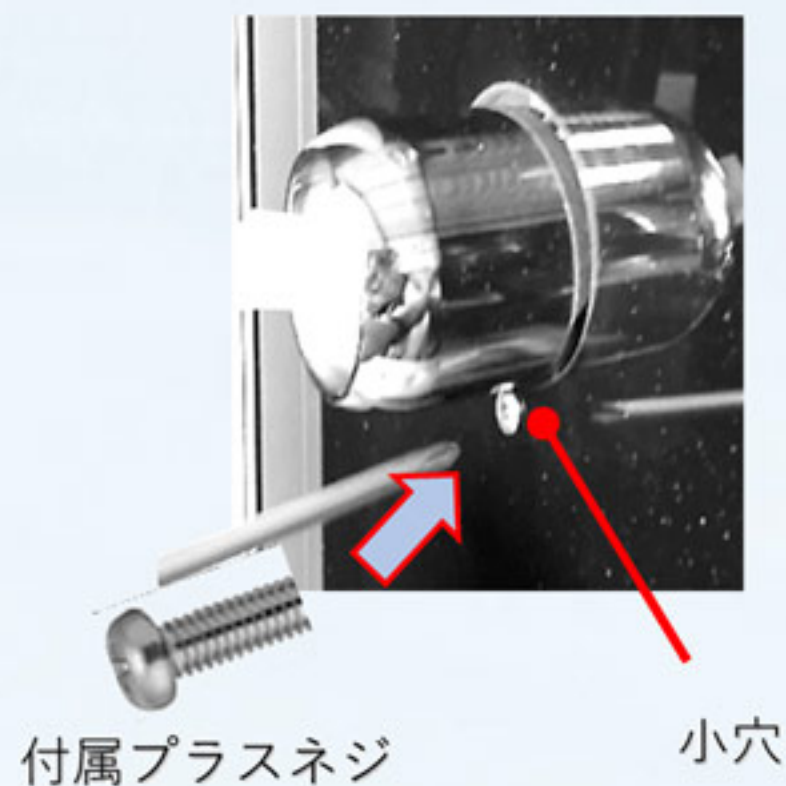


- ④ 上側のバルブ軸に丸形表示板を差込して、
バルブ軸側の留めナットを仮締めます。

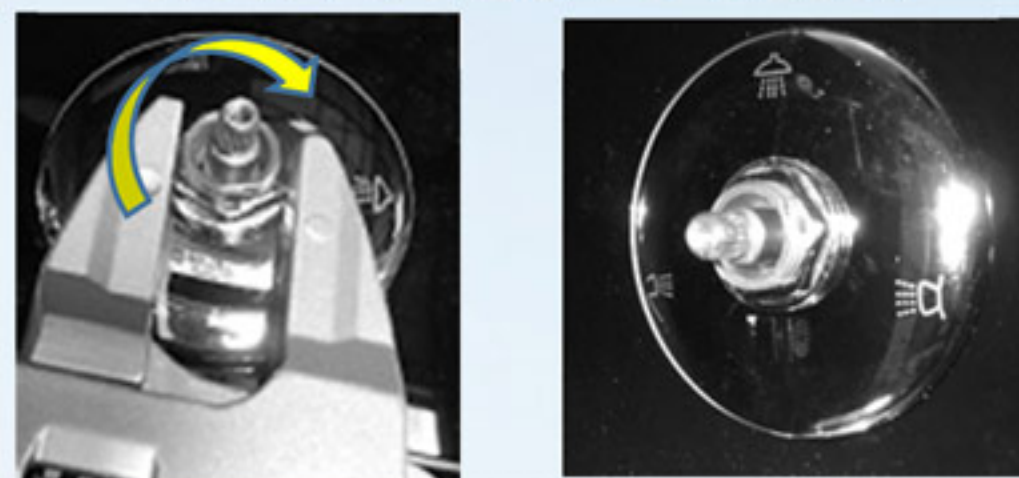


- ⑤ PANELの 小穴より付属のプラスネジを通して、
混合栓下部の ねじ穴に ネジ止めします。

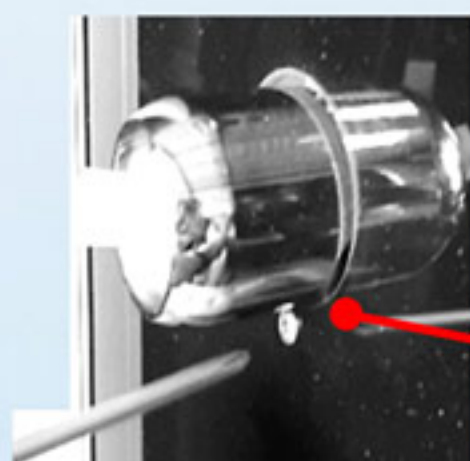
PANEL ブースの内面側



- ⑥ バルブ軸留めナットを本締めします。
締めすぎますと、表示プレートが
へこみますので注意してください。



⑦ 混合栓下部の仮止め付属プラスネジを本締めします。



本締め

⑧ 下側バルブのカバーを根元まで被せます。ゴムの摩擦で入りづらい場合には、ゴムの内面と円筒部の摺動部分に水で濡らしてはめ込みます。



⑨ 上部切換バルブの奥までポディーを差し込んでから円筒つまみの穴から六角レンチで主軸と固定します。



⑩ 円筒つまみをつまみポディーにねじ込み取付します。



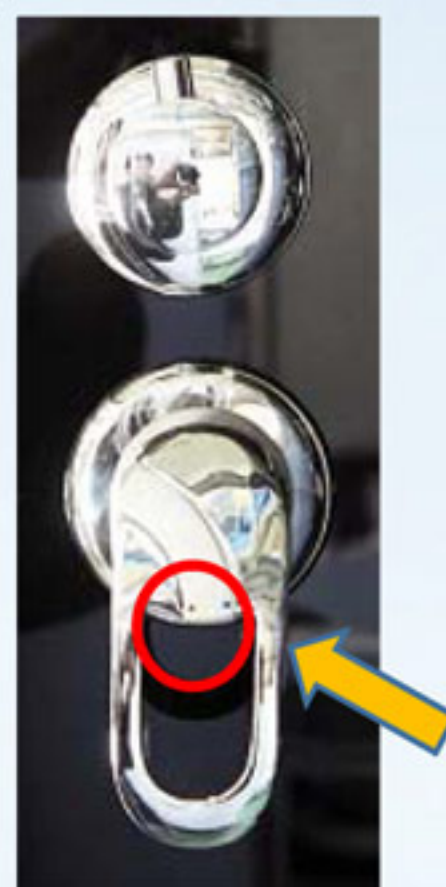
⑪ シングルレバーのキャップを外します。



キャップ穴から内部の留めネジを角主軸が刺さる程度に緩めます。



⑫ 混合栓バルブ四角樹脂レバーに取手を取付けてマイナスドライバーで締め付けします。



キャップを取付ます。



11) ハンドシャワー 取付

取付前に樹脂継手のパッキンの当たり面にバリが出ていた場合にはヤスリ等で平らに除去して整えてください。パッキンの当たり面にバリが残ると漏洩の原因となります。



バリ



- ① 【T8: ハンドシャワーヘッド】のオスネジ部に【T9: ハンドシャワーホース】化粧ナット側を接続します。

※ 締め付けは、手締めです。



- ② 【B1: 左側BACK】に取付したT3: ハンドシャワーパイプの下部樹脂オスネジ部に【T9: ハンドシャワーホース】六角ナット側を接続します。

樹脂ネジの為、工具締めトルクに注意。過剰に締めますとねじ山が潰れます。

※ オスネジは樹脂製です。斜めにねじ込まない様にご注意ください。

オスネジに六角ナットを側を手締めで垂直に回します。手締めで回らなくなった所から、15度～30度程度加減をしながら工具で締め付けをします。必要以上に締めすぎたり、斜めにねじ込みをしますとねじ山が変形して潰れる可能性があります。組立後の通水テストを必ずおこない、テストの状況確認で 増し締めをしてください。

12) PANEL 取付

【P1: PANEL】横側のネジ込み取付用の小穴



【T4: タッピングネジ】

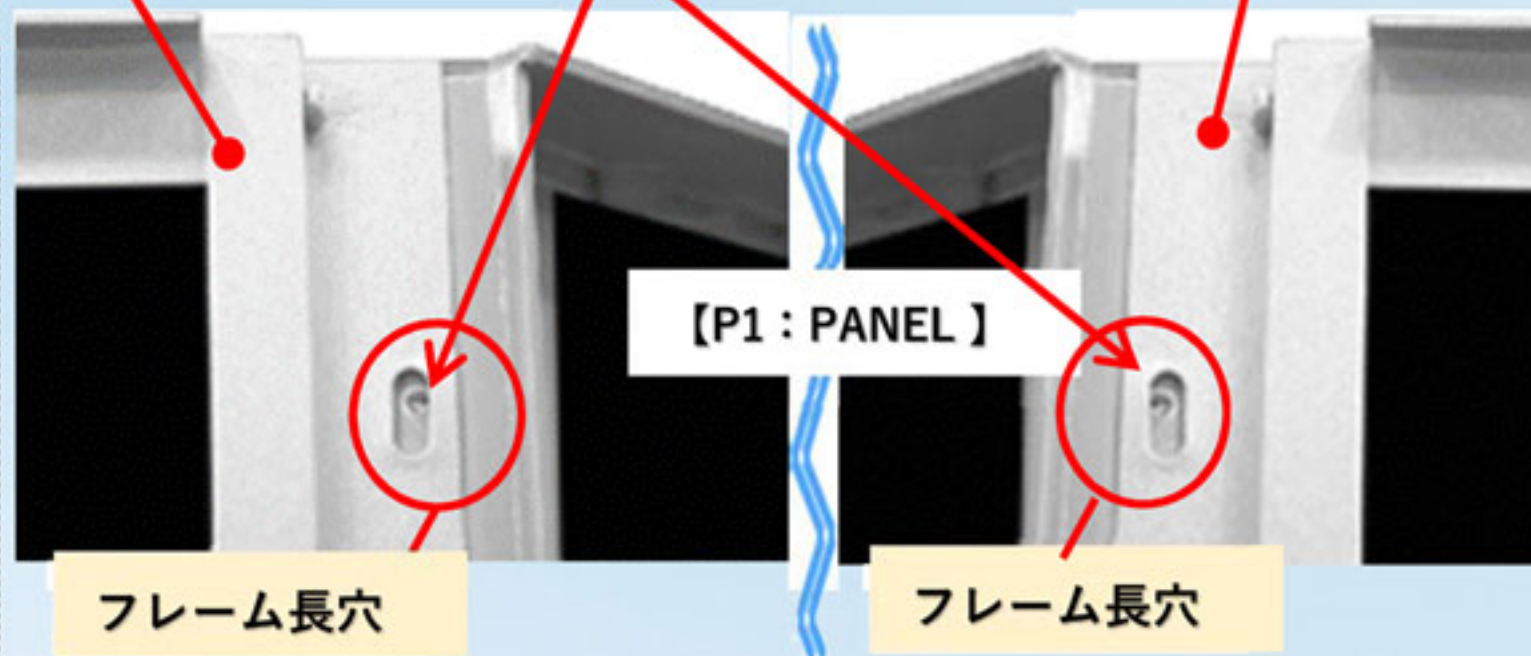


背面より

PANEL ネジ込み取付用小穴

【B2: 右側BACK】

【B1: 左側BACK】



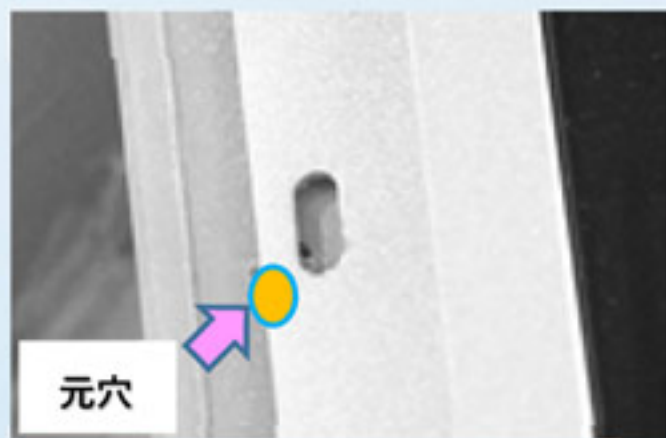
左右BACKのフレーム長穴から【P1: PANEL】の小穴の位置を合わせて【T4: タッピングネジ】でPANELを固定します。

BACK長穴とPANEL元穴にズレでネジが入らない場合には、『BACKフレーム長穴とPANEL下穴の位置ずれ対応法』をおこなって、ご対応ください。

BACKフレーム長穴 と PANEL下穴 の位置ずれ対応法

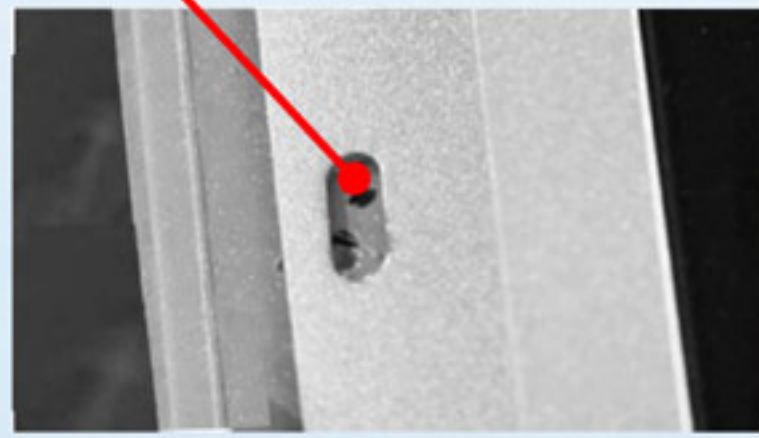
【P1：PANEL】の穴開け補修手順

状態



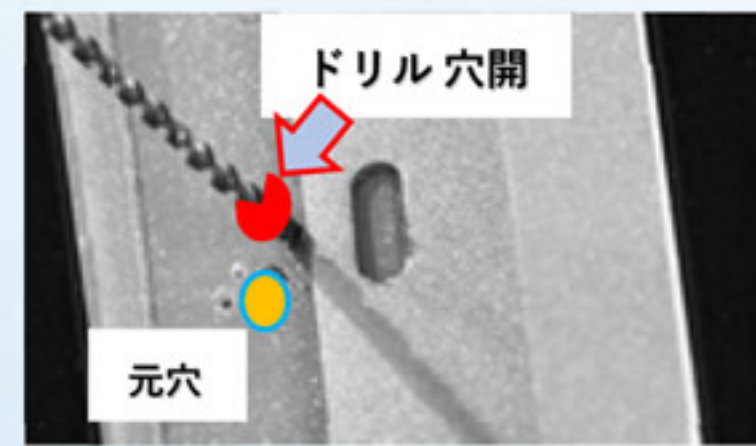
BACKフレーム長穴から
PANEL樹脂の元穴がズレて
タッピングネジ止め不可

① マーキング



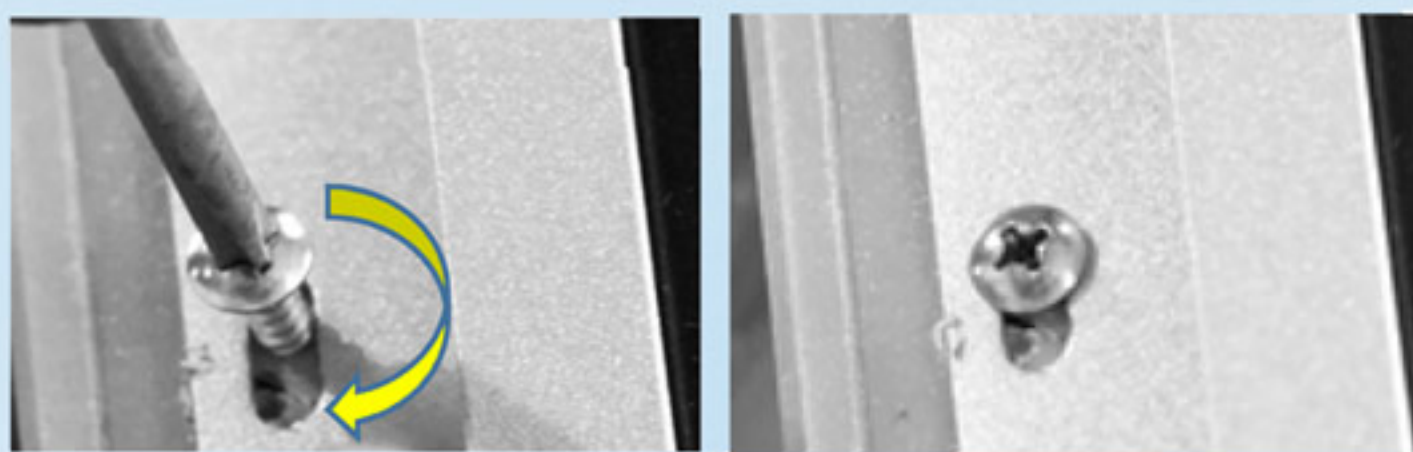
BACKフレーム長穴からマジックで
元穴から遠い位置にマーキング。

② ドリルでPANELに穴開け



ドリル $\phi 2.5\text{mm}$ で マーキング部に
穴開け

③ ドライバー でネジ止め



【T4:タッピングネジ】でネジ止めします。

【P1：PANEL】の小穴の位置がフレーム長穴の
位置が合わない場合には、はじめに位置の
合っている穴をネジ止めします。

穴位置が合わないフレーム長穴の中でPANEL
元穴から、なるべく離れた位置に改めて
ドリル $\phi 2.5\text{mm}$ でPANEL 樹脂面に穴開けします。
元穴に近い所に穴開けしますとタッピング止めに
穴が広がって強度の支障となりますので
ご注意ください。

13) TRAYとBACKネジ止め

① TRAYと左右支柱の位置合わせ

段差の下に合わせます。



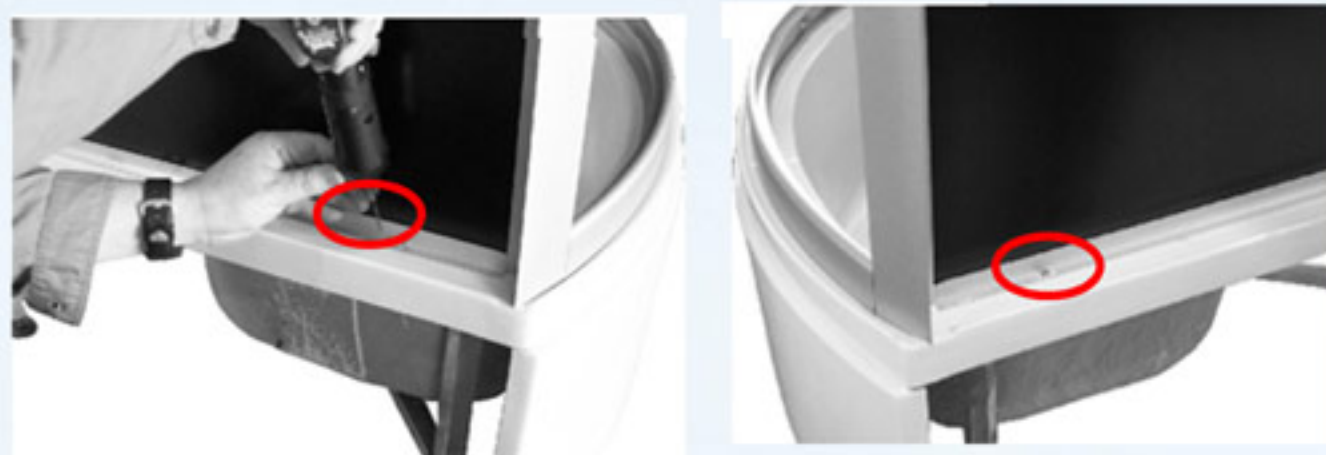
支柱と縦方向が均等になる様に
位置を合わせます。

② TRAYとBACKの位置合わせ



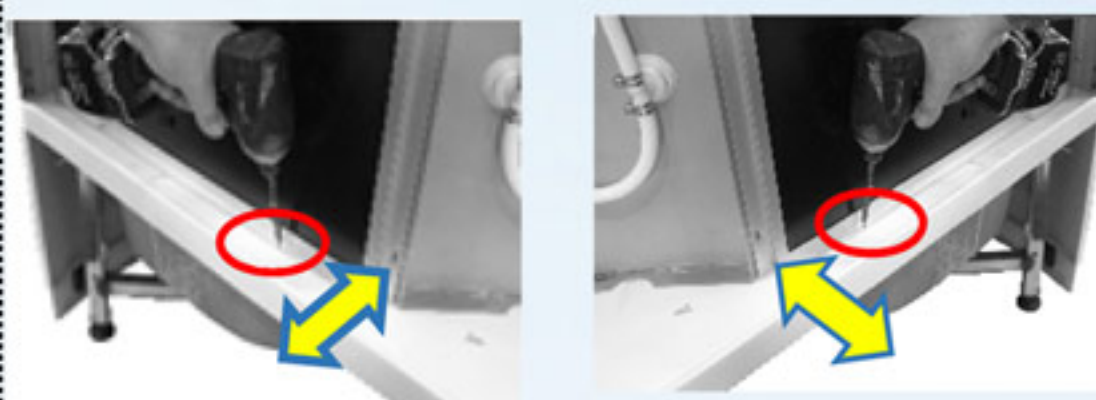
TRAY端辺とBACKフレームが平行となるように固定する
左右BACKとも位置を寸法で確認調整します。
位置決め後にマジックでBACKフレーム長穴に穴開け用の
印を付けます。(BACK長穴2箇所×2 計4カ所)

③ TRAYマーキング穴開け・ネジ仮止め



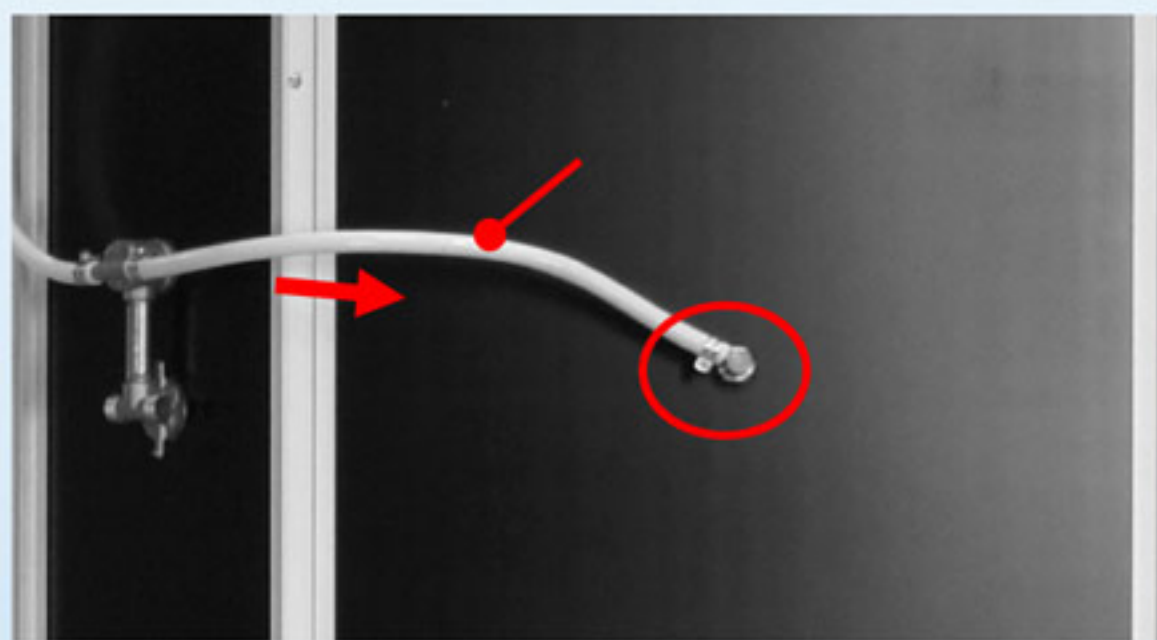
左右の支柱側の位置決め印にドリル $\phi 2.5\text{mm}$ で
1カ所穴開けして【T4:タッピングネジ】で
左右仮止めします。

④ TRAYへパネル側ネジ穴開け・固定



BACKの位置バランスを確認 & 微調整後、
中央側残り2カ所の穴開けして、
【T4:タッピングネジ】ネジ止めします。

14) ハンドシャワー取合い接続

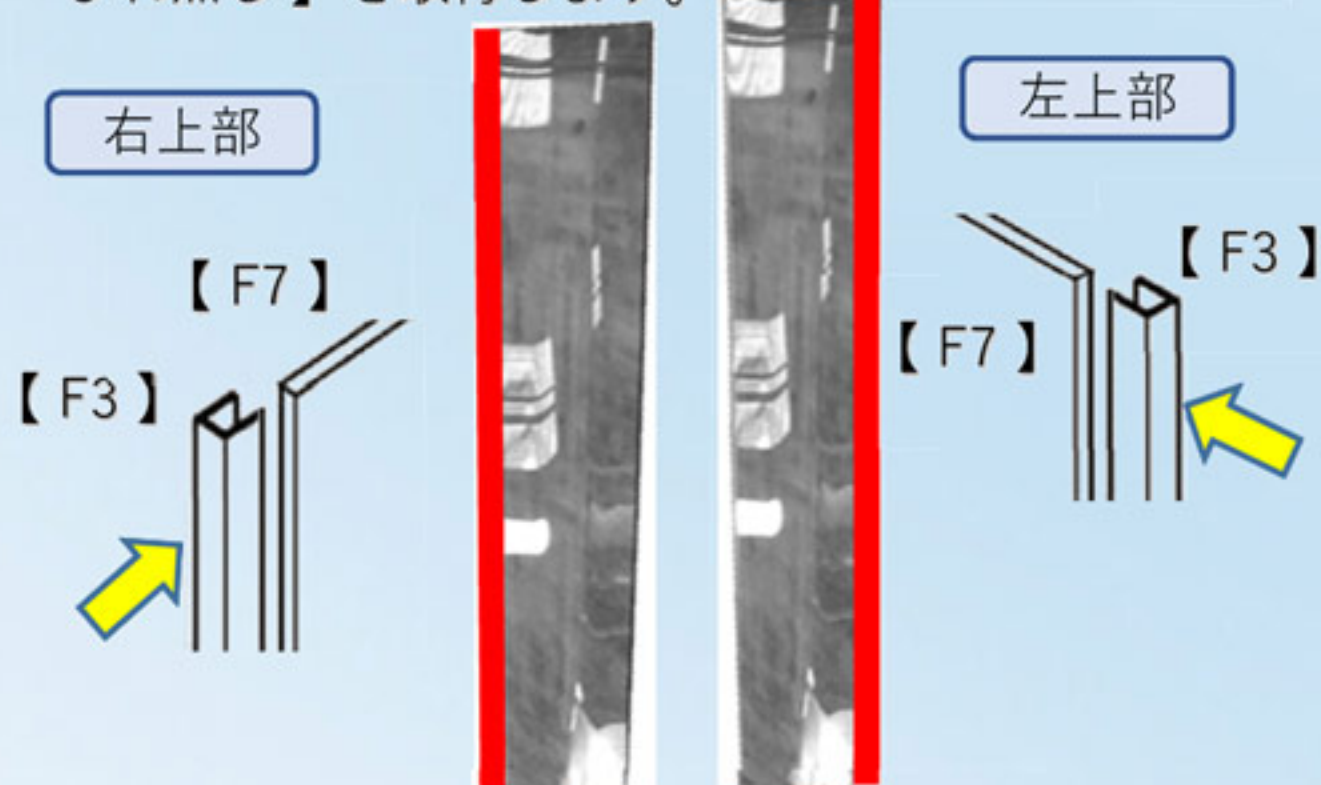


- ① 【T12:白色ホース】を約45cm カットして【P1: PANEL】背面の混合栓バルブの上部2方向継手の右側先端よりホースバンドを通して継手に接続します。
- ② 【T3:ハンドシャワーパイプ】オスネジに【T10:L型ホース継手】を取付します。
- ③ ホース先端からホースバンドを通して継手に接続します。

※樹脂オスネジ取合い部先端にバリなど突起が 出ている場合には、ヤスリ等で平坦に整えてから、ホース継手を接続します。樹脂ネジの斜めねじ込み・過剰な締め付けにご注意ください。

15) フロント固定ガラス取付

- ① 【F7:固定ガラス】に【F3:ドア防水シールひれ無し】を取付します。

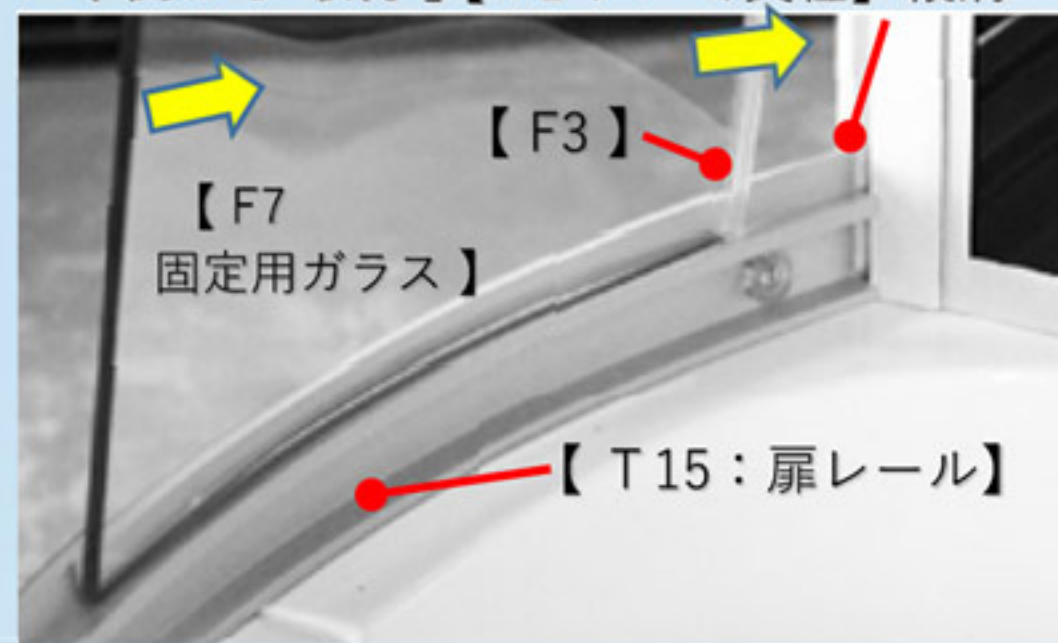


【F7:固定用ガラス】は、穴無しです。

【F3:ドア防水シール】がガラスより長い場合ガラスの長さに合わせて切断してください。

- ② ブース中側から【F7:固定ガラス】防水シール側を【F2:アルミ支柱】の縦溝に奥まで、はめ込みます。

[ブース中側から 取付] 【F2 アルミ支柱】縦溝

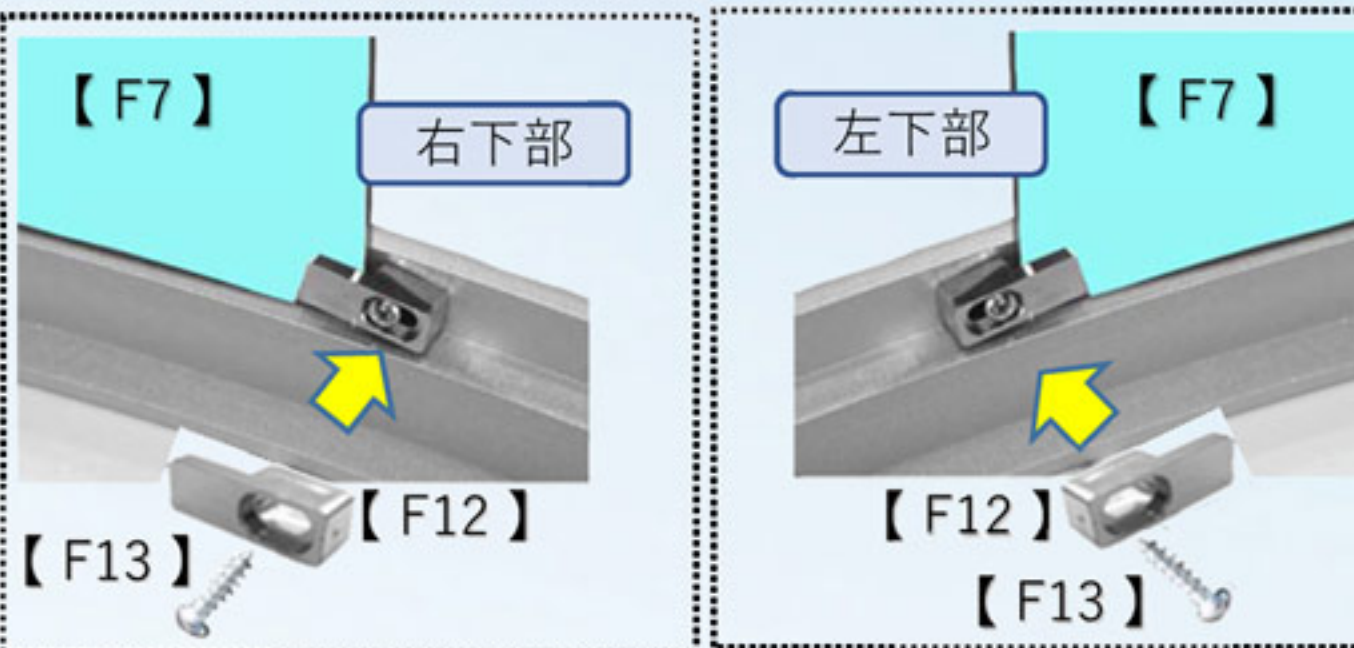
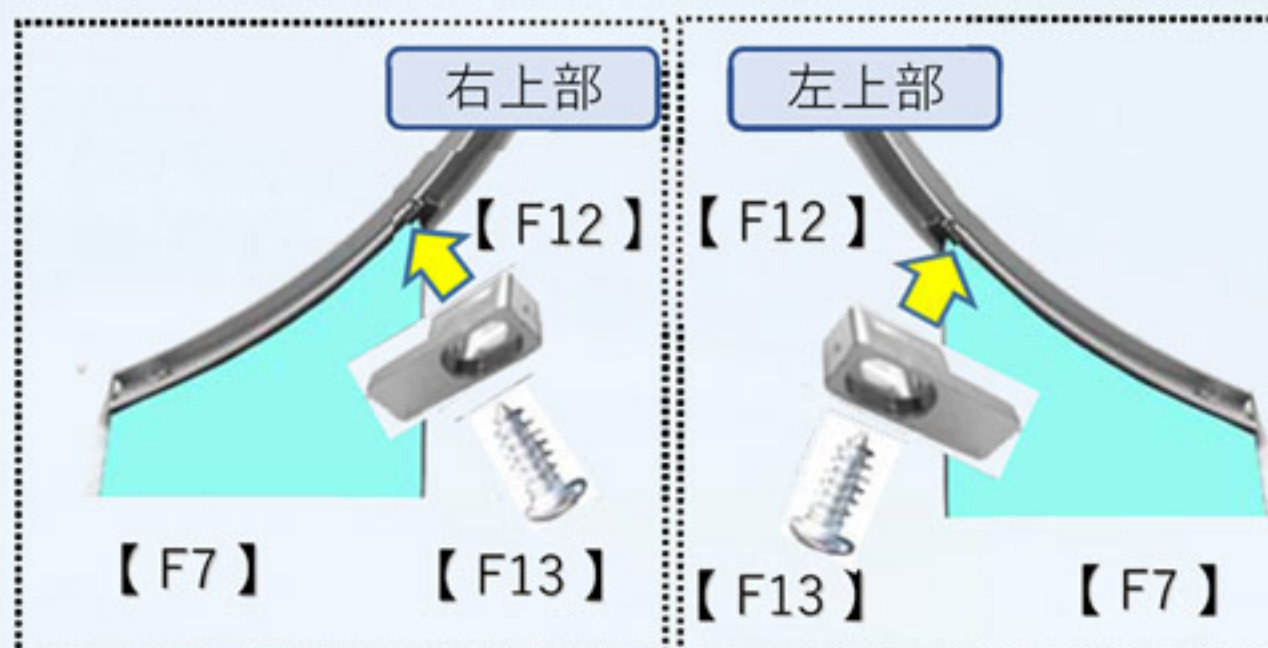


※固定ガラス縦長さに対して上下ガラスレールの幅が若干狭い場合、縦支柱と扉レール取付ネジを少し緩めると上下レール間のネジ止め穴マージン分の微調節が出来ます。ガラス取付後、再締め付け要します。

- ③ 【F12:ガラスフォルダー】を【F13:タッピングなベネジ】使用して固定ガラスの上・下をキリカキ部がガラス面に接するように ブース中側から 【T15:扉レール】下穴に取付します。

ブース中側から取付

ブース中側から取付



【F12】: ガラスフォルダー

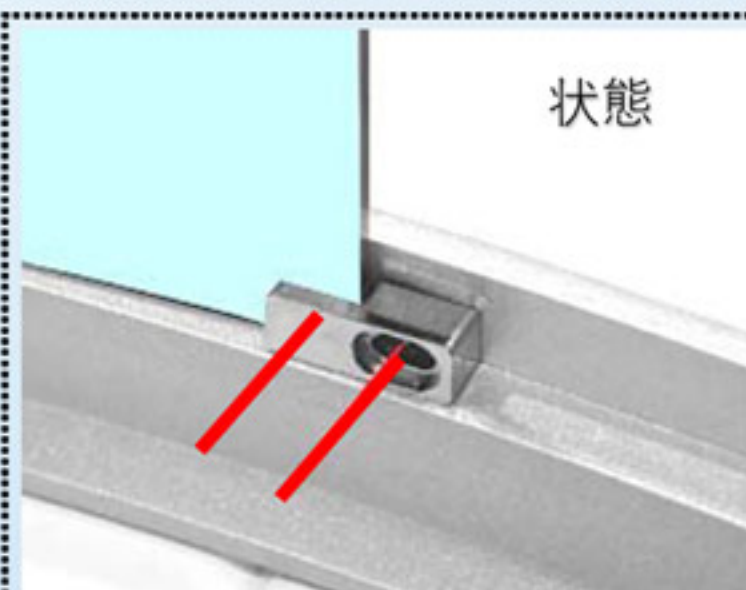
【F13】: タッピングなベネジ



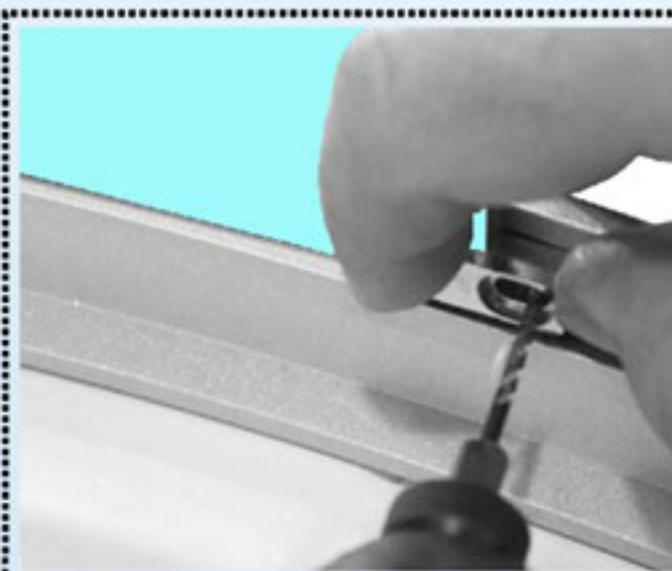
(【F12】: ガラスフォルダー と同袋内ネジ)

【 T15 : 扉レール】 下穴と 【 F 1 2 : ガラスフォルダー】 の位置ずれ対応法

【 F13 : タッピングなベネジ】 下穴ずれ固定出来ない場合の 【 T15 : 扉レール】 下穴】 の 穴開け補修手順



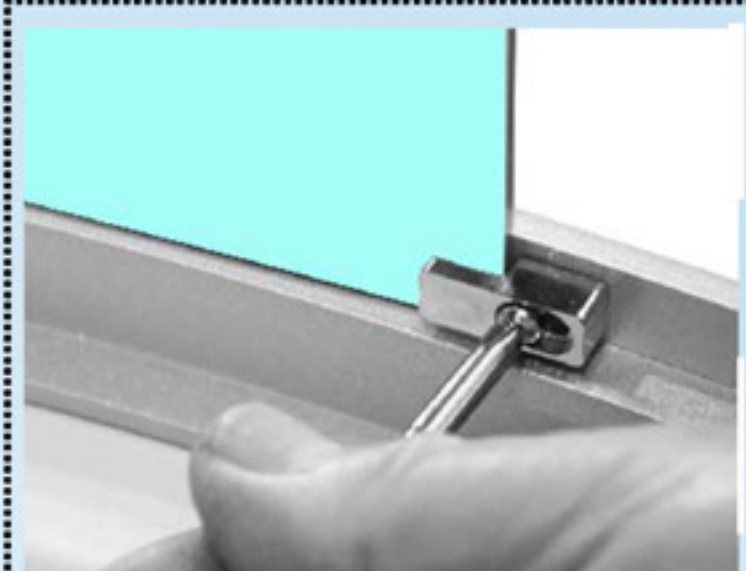
ガラスフォルダー長穴からレールの下穴が位置ズレてタッピングネジ止め不可



① 穴開け

ガラスフォルダーを固定ガラスに押し当て位置決めします。

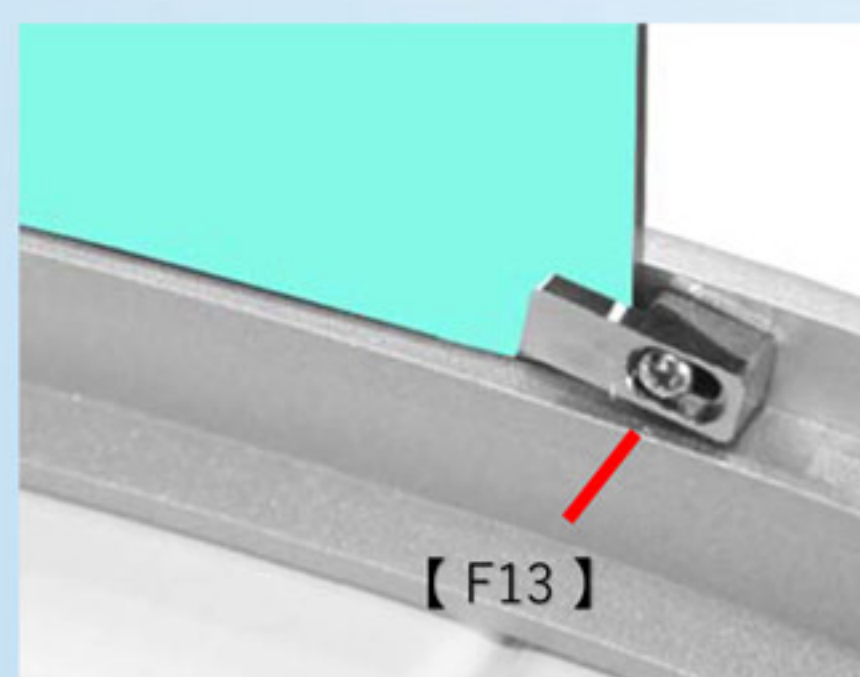
ドリルφ2.5mmでガラスフォルダー長穴から元穴と穴が繋がらない位置に穴開けします。元穴と穴が繋がってしまうとタッピングネジ抜けて固定出来なくなりますのでご注意ください。



② ネジ止め

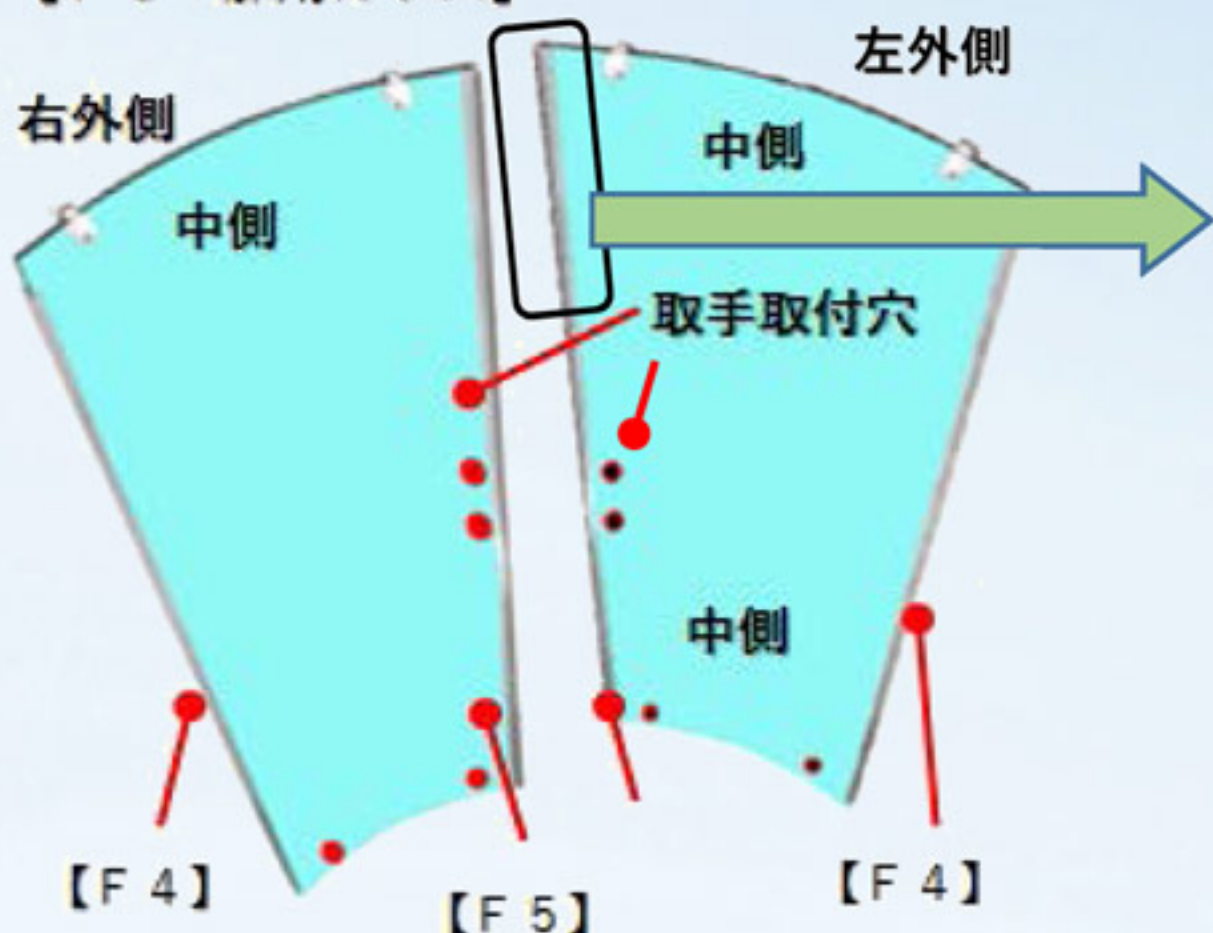
開け直した下穴にタッピングネジでガラスフォルダーを締め付けして

【 F 7 : 固定ガラス】 を固定します。

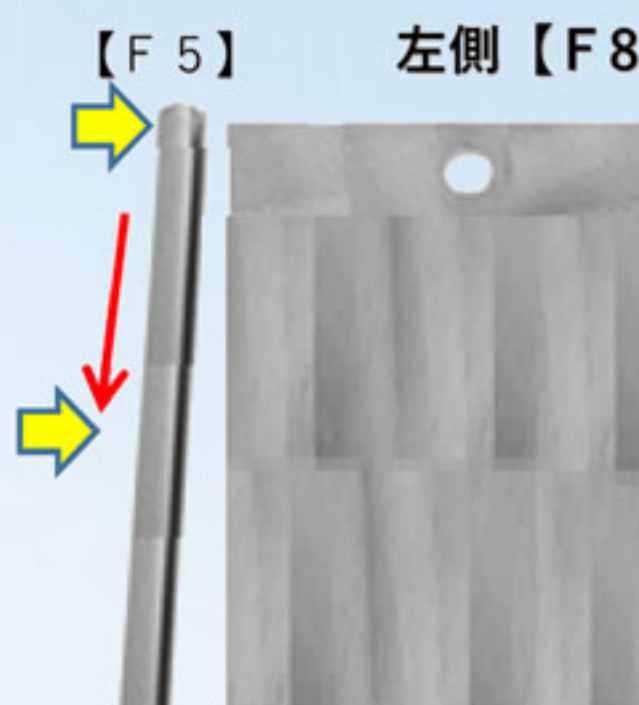


16) 扉用ガラスに パーツ取付

【 F 8 : 扉用ガラス】



① F 5 : ガラスマグネットガイド の取付



ガラスマグネットガイドを取手取付穴のある長手側の辺に左扉用ガラスの片端からデコボコにならないようにしっかり反対端まではめ込みをします。

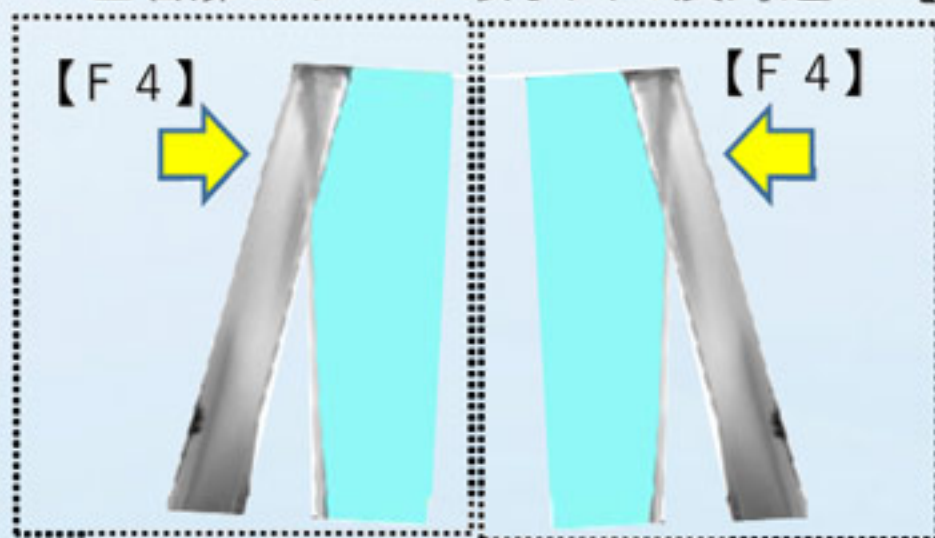
左扉用ガラスにガラスマグネットガイドを取付前に、ガラスマグネットガイド単体を右側に取付したガラスマグネットガイドに合わせて磁力で付く上下向きを確認します。

組合せ状態は、ズレが発生したり引き寄せが弱い場合、片側のマグネットガイドを **上下の向きを変える** 事で正常の組合せとなります。

確認後に右側と同様に左扉用ガラスにガラスマグネットガイドを取手取付穴のある辺にはめ込みをします。

② F 4 : ドア防水シールの取付

左右扉ガラスの取手穴の反対辺に【F4 : ドア防水シール】をはめ込み取付けます。



【F 8 : 扉用ガラス】

ひれ部は、外側に
向けて取付けます。
扉縦長さより短いので
上下均等割で取付けます。

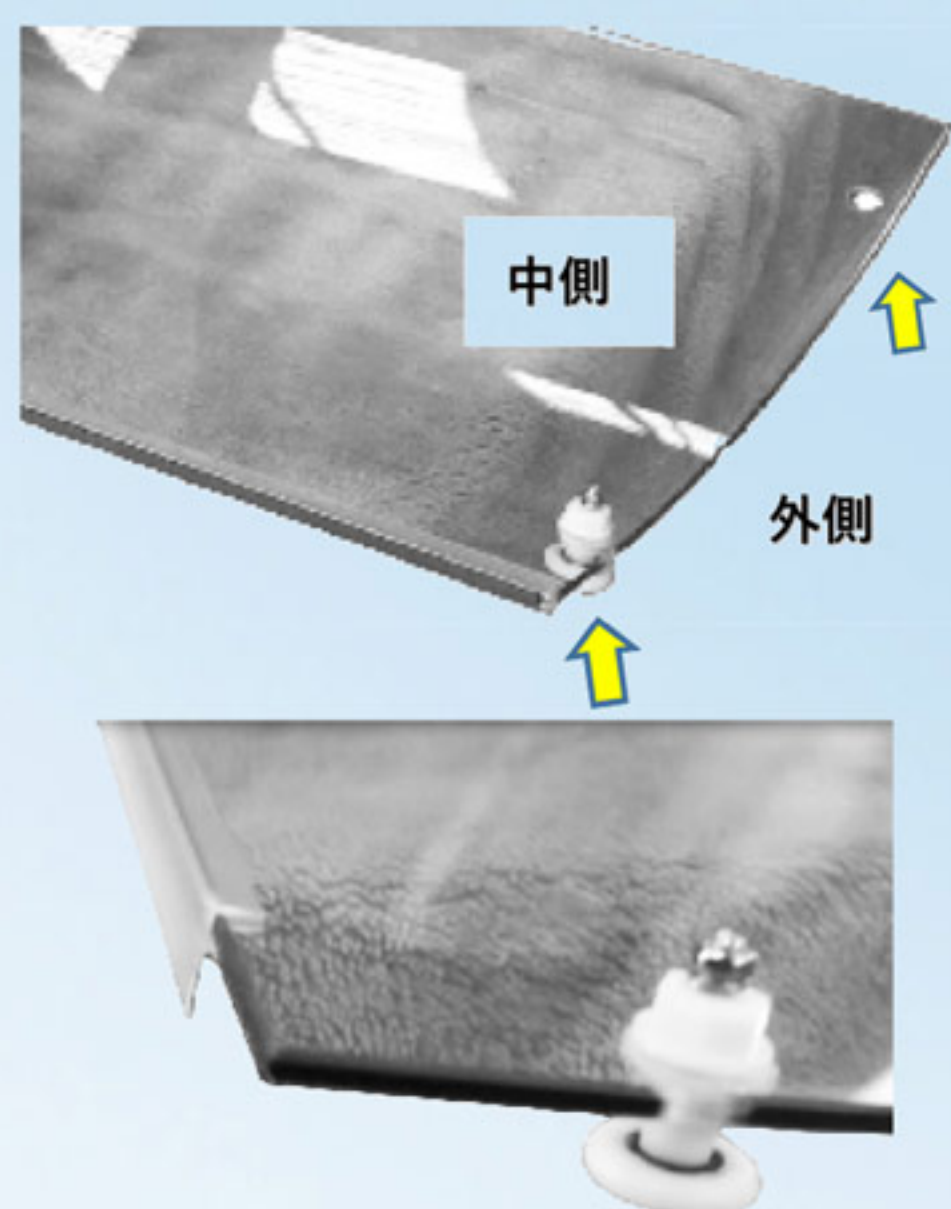


【F4 : ドア防水シール】は、扉ガラスと固定ガラスの隙間のシール材です。

③ F 1 1 : 扉ローラーの取付



①【F 1 1 : 扉ローラー】のキャップを引き抜き、内部の金属ナット・平ワッシャ・樹脂六角パーツを外します。



②【F 1 1 : 扉ローラー】車輪側が
扉外側になります。

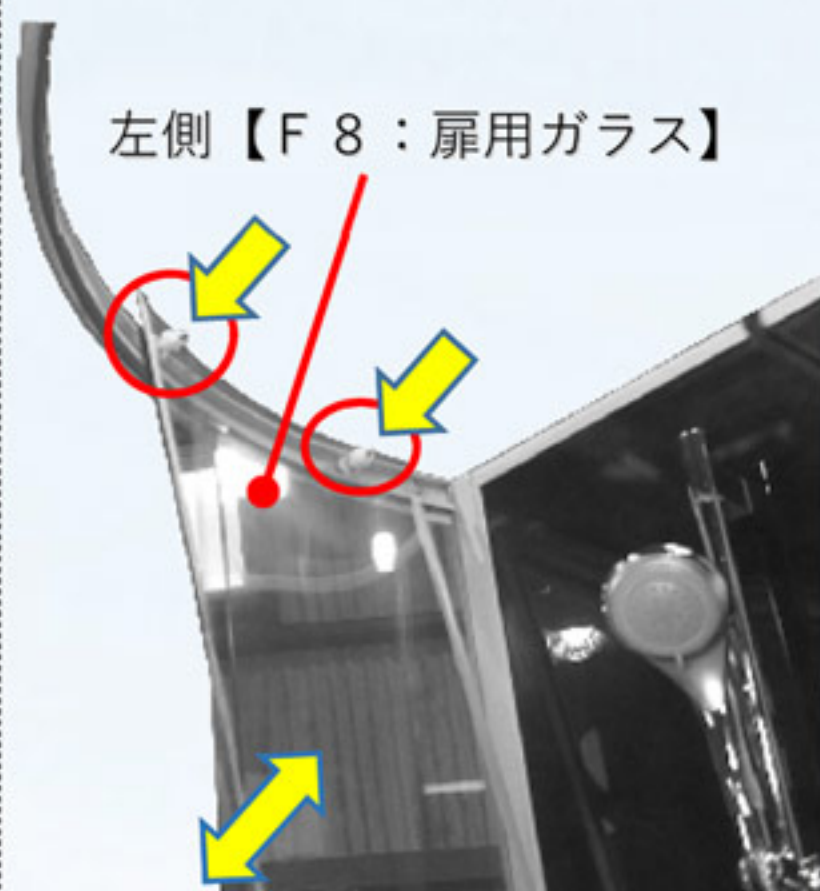
扉中側で白色樹脂六角パーツ・
スプリングワッシャ・ナットを
取り付けます。

ナットの締め加減は手締め程度です。
後ほど調節します。

◆ 下側ローラーは、後ほど取付けます。

17) 扉用ガラスをレールに取付

①左側【F 8 : 扉用ガラス】上部の
【F 1 1 : 扉ローラー】2個を
シャワーブース上部の扉レール中側より
溝にローラー車輪部を掛けて



②左側【F 8 : 扉用ガラス】下部のローラー取付穴に
【F 1 1 : 扉ローラー】2個をシャワーブース上部の
扉レール中側より溝にローラ車輪部を掛けて
中側から白色樹脂ナット、スプリングワッシャ、
ナットを取付けます。



③右側【F 8 : 扉用ガラス】も左側①②の手順で
上下扉レールに取付けます。

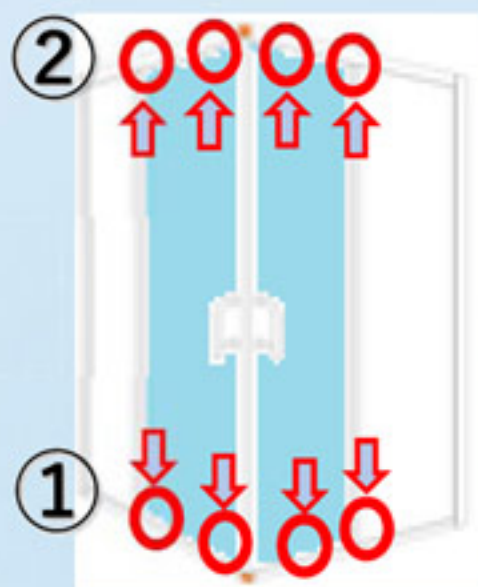
18) スライドガラス扉の角度調整

取付けした左右のスライド扉用ガラス扉を閉じた時に『F5：ガラスマグネットガイド』の隙間が無いように閉じる為のガラス扉の角度調節を行います。



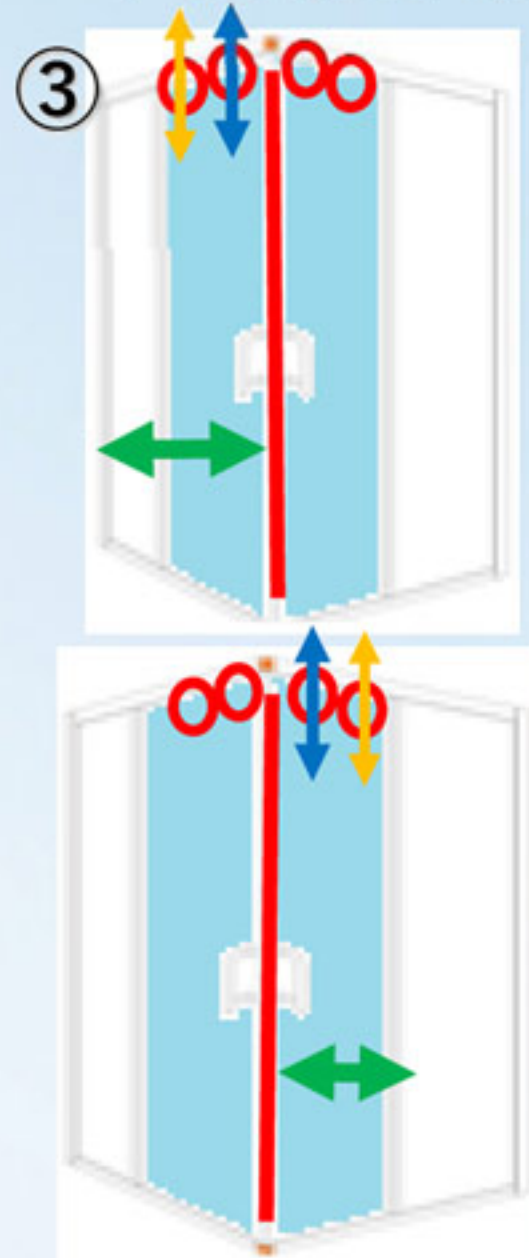
金属ナットが手締め程度で『F11：扉ローラー』の樹脂六角パーツが360度回転する間に、取付したガラス穴に対して『F11：扉ローラー』が上下に移動する事でガラス扉の傾き・高さの調節が出来ます。

◆『F11：ローラーAssy』の上下を最大幅にして、調節の準備をします。

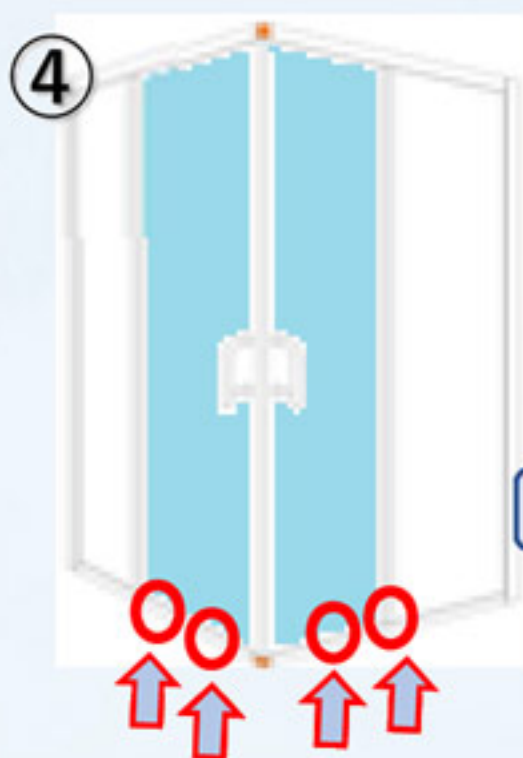


- ① 左右スライドガラス扉それぞれ下部の『F11：扉ローラー』の樹脂ナットを回し『F11：扉ローラー』の位置が最も下になるようにレールとローラーに調節用隙間を作ります。金属ナットは手締め程度。
- ② 左右スライドガラス扉それぞれ上部の『F11：扉ローラー』樹脂六角パーツを回して『F11：扉ローラー』の位置が最も上になるように仮止めします。

◆この状態でマ左右グネットガイドに隙間の有無を確認します。



- ③この状態でガラス下側に隙間がある場合や上側に隙間がある場合には、各ガラス扉の2個の『F11：扉ローラー』樹脂六角パーツを回すことで片側を上方向、片側を下方向と調節でガラス扉の傾斜角度調整します。
もう1枚のガラス扉の2個の『F11：扉ローラー』樹脂六角パーツにて同様にガラス扉の傾斜角度の調節もおこなって、両方のガラス扉で均等に傾斜角度の調節をおこなって、左右ガラス扉を閉じた時に、『F5：ガラスマグネットガイド』合わせ目に隙間が無くなるように調節します。
車輪の高さ調節をおこない、金属ナットで固定締め付けします。



- ④『F5：ガラスマグネットガイド』の隙間調節が出来ましたらガラス扉ごとの2個の下側『F11：扉ローラー』樹脂六角パーツを回して、下部の扉レールの溝の上側にローラー車輪が最上部分に接するように、車輪の高さ調節をおこない、金属ナットで固定締め付けします。

金属ナットで固定



- 扉のガラスが上に持ち上がってもレールから脱落しない取付構造になっています。

- ⑤樹脂キャップをはめ込み取付します。



19) 左右扉ガラスの取手の取付け

①『T11：扉ハンドル』を『F 8：扉用ガラス』に取り付けます。

上部・下部とも樹脂ネジ部品を緩めて、外します。

上部パーツ



下部パーツ



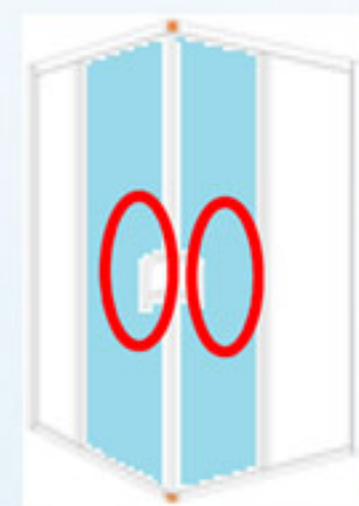
取手

軟質樹脂ワッシャ

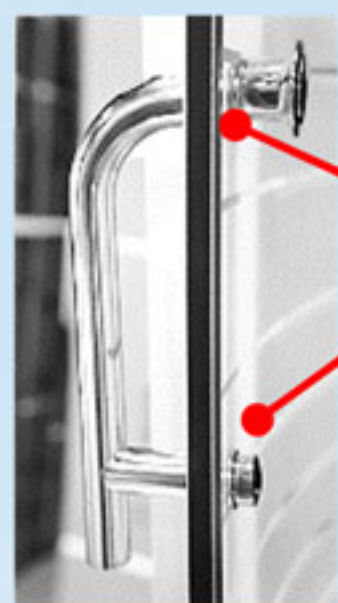
銀色ワッシャ

②上・下の長ネジは、ネジ半分ほどを取手にねじ込みます。

③上・下に取手が差し込めるくぼみの有る銀色ワッシャとガラスに接する面に軟質樹脂ワッシャをガラス穴にはめます。

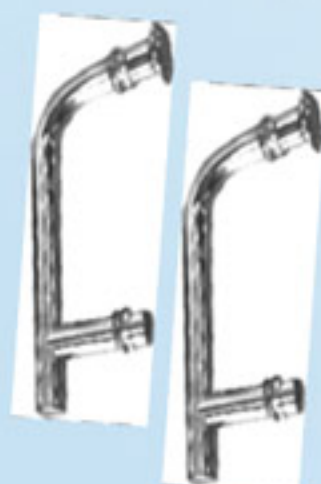


外側



③ブース内側の上・下ガラスに接する面に軟質樹脂ワッシャを入れてから樹脂ネジ部品をそれぞれ、取付します。

軟質樹脂ワッシャ



【CODE: 65000455】

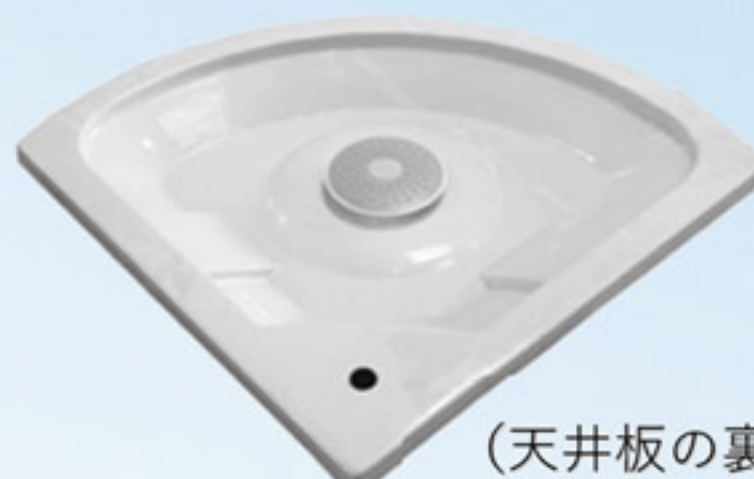
20) 天井シャワーノズル取付

①【T 2：天井板】の表面保護フィルムを剥がします。

②天井シャワーノズルを付属の樹脂ナットで【T 2：天井板】に取付します。



天井裏面側



ブース中面側

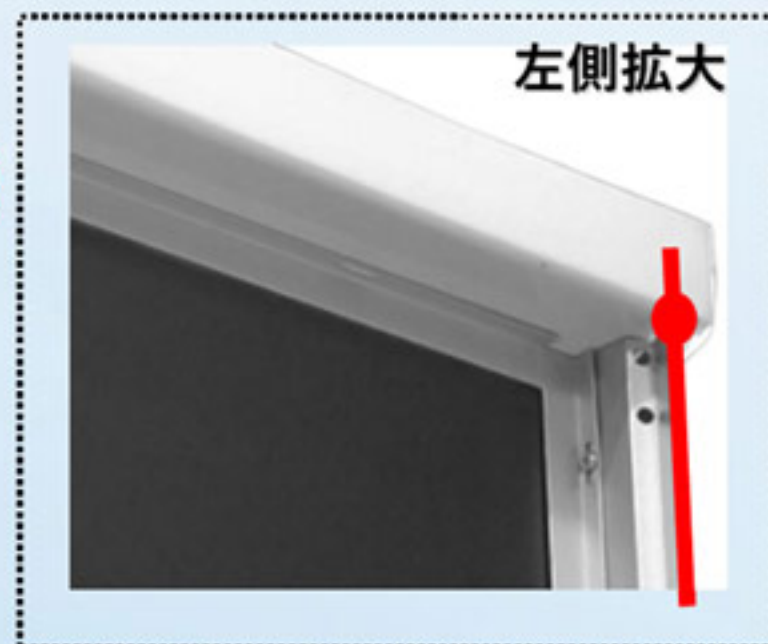
(天井板の裏表を間違えないようにご確認ください)

※天井シャワーオスネジは、ホース接続部と兼用となっています。

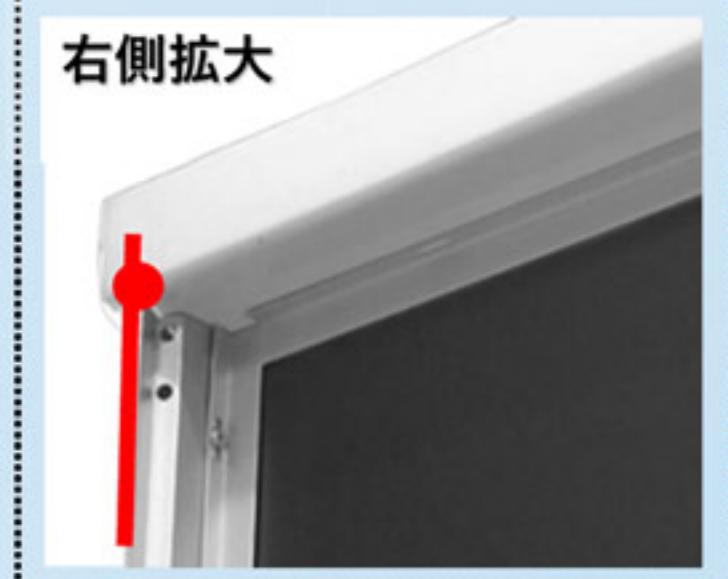
オスネジ先端平面部（パッキン接触面）にバリなど突起が有る場合、ヤスリ等で平面に整えてバリを除去してください。

21) 天井板 取付位置決め

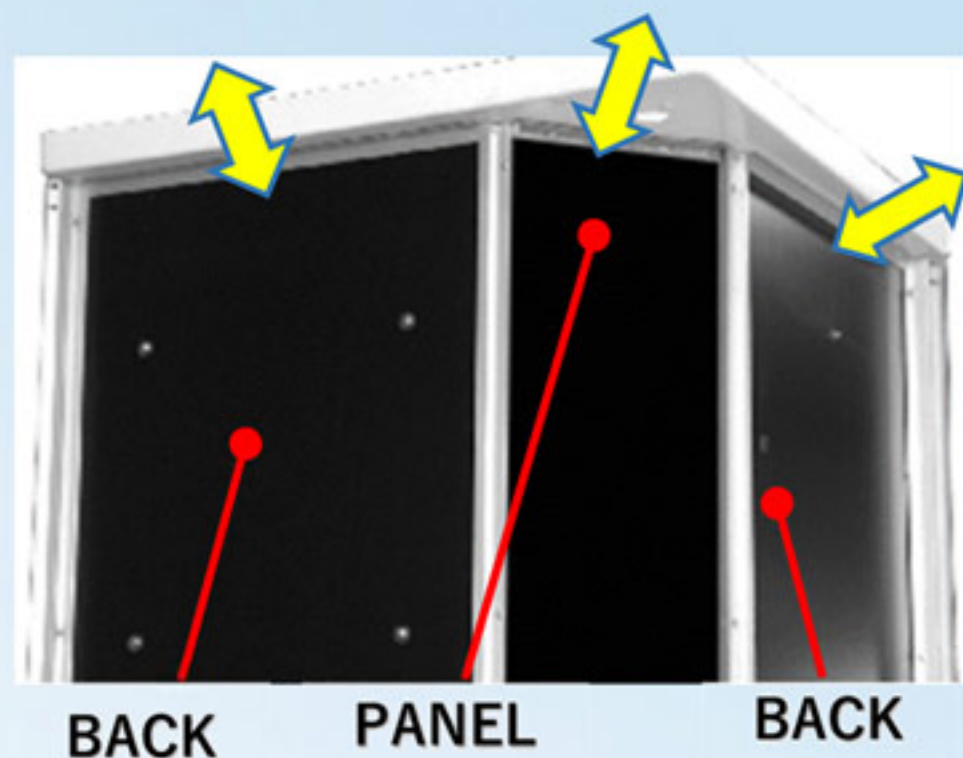
① シャワールームの上に天井板を置きます。



② 天井とアルミ支柱の通りの位置を合わせます。(左・右)



③ 正面側扉レールと均等に天井突起が出るようにバランスの確認もおこないます。



④ 天井に対しては各位置、BACKフレームに対してBACKフレームに対して平行な寸法がとれないときには
BACK・PANELを動かして天井に対して位置調整をします。

天井辺とBACKフレームが平行となるように左右BACKとも位置を寸法で確認調整します。

22) 天井とBACKネジ止め



① 位置決め後にマジックでBACKフレーム長穴に穴開け用の印を付けます。

(BACK長穴 2箇所 × 2 計4カ所)

② 左右の支柱側の位置決め印にドリルφ2.5mmで1カ所穴開けして【T4:タッピングネジ】で左右仮止めします。



③ BACKの位置バランスを確認 & 微調整後、中央側残り2カ所の穴開けして、【T4:タッピングネジ】ネジ止めします。



23) 天井シャワーホース接続



- ① PANEL背面側の 混合栓上部3方向継手の上側ホースを天井コーナーの丸穴を通して、天井シャワーのオスネジに、ホース継手を接続します。

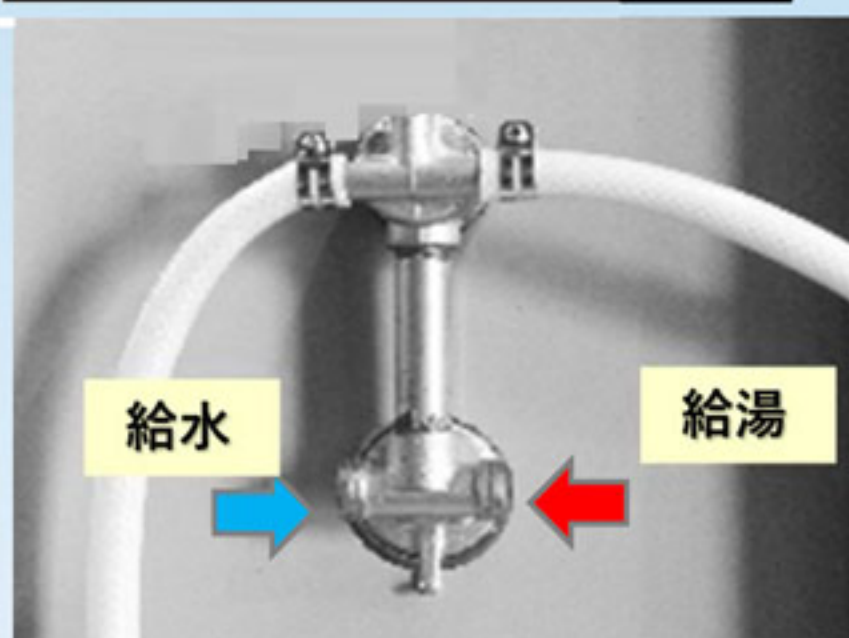


樹脂ネジの締め付けトルクにご注意ください。
斜めねじ込み・過剰な締め付けはネジ山を破損してしまいます。

配管設置参考

組立は、以上です。

混合栓 給湯・給水 接続



- ★ 混合栓 給湯・給水接続 ネジ口径
PJ 1/2 (オスネジ)

通水テスト動作確認

◆ ご使用前に 必ず 通水テストを 実施してください ◆

テスト前に下側のシングルレバーバルブのレバー部分を奥に倒れた状態（湯水閉止）にして、上側ロータリー式切換バルブのつまみをハンドシャワー側に切り替えて置きます。

シャワーセレクトつまみ



- ① 上側ロータリー式切換バルブのつまみを左右回転で、ハンドシャワー・天井TOPシャワー に 選択して シャワーより吐出できます。
 - ② 下側のシングル切換レバーバルブを手前に引き上げますと閉止の状態から湯水がシャワーより吐出されます。レバーの手前～奥側調節で湯水の流量が調節出来ます。下側のシングル切換レバーバルブを左右に回しますと冷水～温水の調整が出来ます。
- 通水時に組立接続頂きました各ホース接続部の漏洩確認をしてください。
増し締め・手直しが必要な場合、バルブは閉止状態でおこなってください。

シングルレバーバルブ

説明は以上です。

快適なシャワーブースで癒やしの時間をお過ごしください。